SONY

以下のボタンから目次と索引に移動できます。

目次 索引

ユーザーガイド（取扱説明書）

PRS-650

電子書籍リーダー

4-257-661-**02**(1)

本機の特長

- **紙の本の読みやすさを実現する電子ペーパー**
  ディスプレイには文字が見やすく目にやさしい電子ペーパーを採用。
  また、クリアタッチパネル（光学式）を搭載し、軽いタッチでのページめくりを可能にしています。
- **メモ機能**
  読みかけのページにブックマークを付けたり、文章にハイライトやメモを付けたりできます。
- **文字サイズの変更**
  書籍の文字サイズをお好みの大きさに変更できます。

さらにこんな機能も・・・

- スタンバイ画面にお好みの写真を表示。
- コレクション機能で、ジャンル（「ミステリー」や「ロマンス」など）やお気に入りの書籍ごとに簡単分類。

より詳しい機能の説明については、引き続き本書をご覧ください。

便利な機能一覧

その他のアプリケーション

- 手書きメモを作成する(104ページ)
- テキストメモを作成する(109ページ)
- 写真を見る(118ページ)
- 音楽を再生する(121ページ)
- 辞書を使う
  - 英和・英英辞書を使う(113ページ)
  - 辞書の検索履歴を確認する(116ページ)
  - 書籍内の英単語を英和・英英辞書で調べる(85ページ)

サポートしているファイル形式(160ページ)

主な仕様(25ページ)

はじめに

ユーザーガイド(本書)について

本機で本書を読む場合の操作方法については以下をご覧ください。

ページの移動について(11、83ページ)

本文中にある「3ページ」といった記載は、タップするとそのページに移動できます。
また、直前に表示していたページに戻りたいときは、OPTIONS(オプション)ボタンを押し、[オプション]メニューから[ページ移動] ➡ [以前のページへ戻る]をタップしてください。

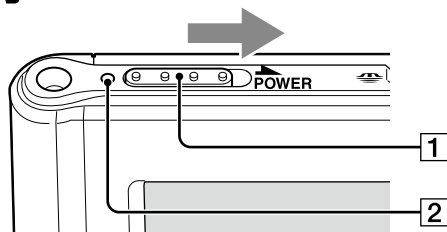
画面を拡大表示するには

画面を拡大表示する方法については、「画面の拡大表示」(72ページ)をご覧ください。

本書左下の「目次」、「索引」アイコンについて

本書左下に表示されている「目次」、「索引」アイコンをタップすると、目次および索引を表示できます。

本書に掲載されているイラスト、画面上のコンテンツは、実際の製品とは異なる場合があります。

各部の説明

1 電源スイッチ

電源を入れる

電源スイッチを右にスライドして離すと、本機の電源が入ります。

スリープモード*1にする

スリープモードにすることにより、電力の消費を抑えます。また、電源が入ったまま操作途中で放置することにより、画面に予期せず触れてしまいページがめくれるなどの誤作動を防ぎます。

- 電源が入った状態から、電源スイッチを右にスライドして離すと、スリープモードになります。スリープモード時はスタンバイ画面*2が表示されます。
- スリープモード時に、電源スイッチを右にスライドして離すと、スリープモードが解除されます。

*1 本機は、約10分間操作がないと省電力機能により自動的にスリープモードに入ります。また、さらに2日間操作がない場合には、電源が完全に切れます(シャットダウン)(130ページ)。

*2 詳しくは「スタンバイ画面」(132ページ)をご覧ください。

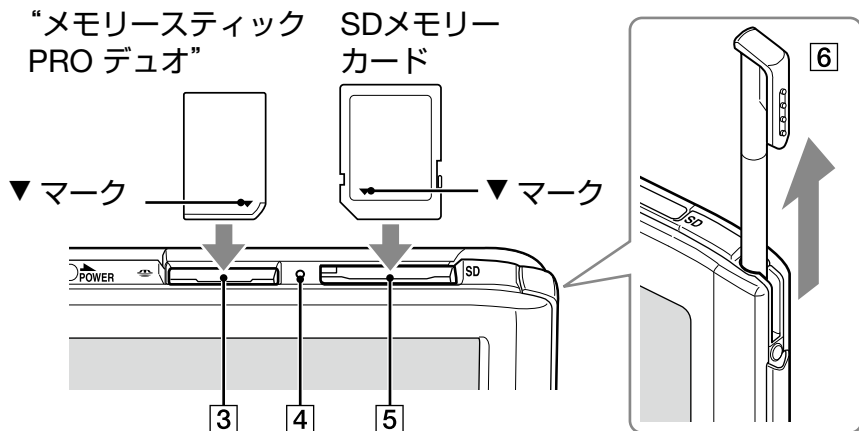
完全に電源を切る（シャットダウン）

本機を使用しないときは、電源を切ることをおすすめします。

- 電源が入った状態から、電源スイッチを右にスライドさせた状態で3秒以上待ってから離し、画面に表示されたメッセージの[はい]をタップすると、本機の電源が完全に切れます。

シャットダウン状態から電源を入れるときには、起動に少し時間がかかります。

2 バッテリー／アクセスランプ

充電中に赤色に点灯します。また、本機の起動時やシャットダウン時にオレンジ色に点滅します。
電源を入れたときに、赤色に点滅した場合は、バッテリーの残量がない状態です。すぐに充電してください（13ページ）。

3 “メモリースティック PRO デュオ” スロット*3

4 メモリーカードアクセスランプ

メモリーカードにアクセスしているときにオレンジ色に点灯します。

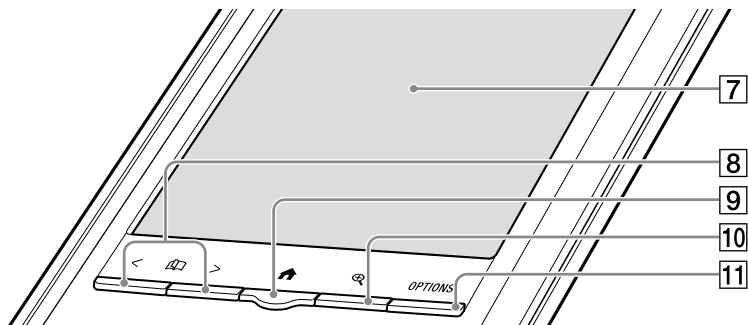
5 SDメモリーカードスロット*3

6 タッチペン

単語にハイライトを付けたり、手書きメモを書いたりといった、細かい操作のときに使用します。

ご注意

タッチペンは、必ず本機に付属のものを使用してください。使用しないときは、元の位置に戻して、しっかり収納されていることを確認してください。

*3 使用可能なメモリーカードについては151ページをご覧ください。

7 タッチパネル（29ページ）

指または付属のタッチペンで軽くタップして各種操作をします。

8 < >（ページめくり）ボタン（48ページ）

前のページまたは次のページに進みます。
長押しすると、ページを連続してめくります。

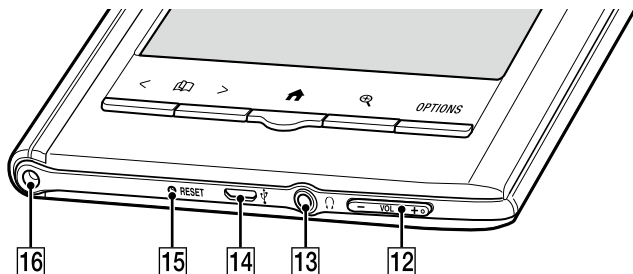
9 （ホーム）ボタン（38ページ）

［ホーム］メニューを表示します。

10 （サイズ）ボタン（68、70、72ページ）

画面の拡大、文字サイズの変更をします。
また、表示モードを変更します。

11 OPTIONS（オプション）ボタン（40ページ）

表示中の機能に関連した［オプション］メニューを表示します。

⑫ VOL（ボリューム）ボタン*4（122ページ）

音楽の再生中に、音量を調整します。

*4 VOLボタンの＋側には凸点（突起）がついています。操作の目印としてお使いください。

⑬ ヘッドホンジャック

⑭ マイクロUSB端子（13ページ）

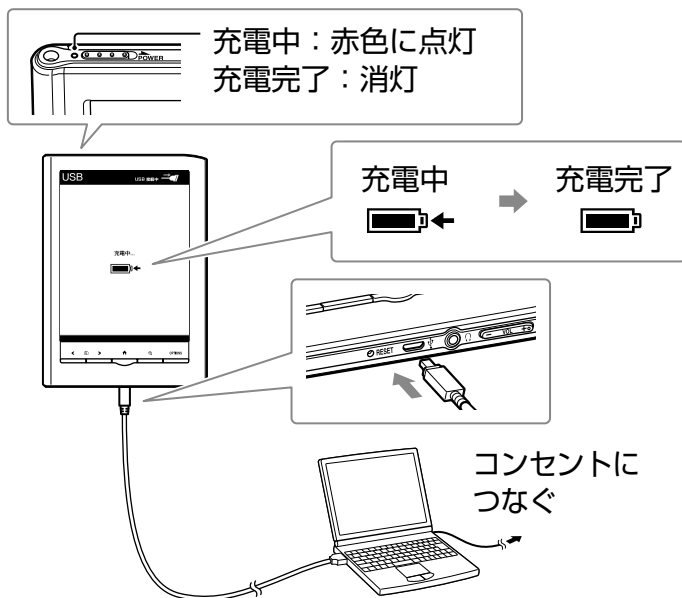
コンピューターに接続し、データの転送や、充電に使用します。

⑮ RESET（リセット）ボタン（134ページ）

⑯ カバーホール

カバー（別売り）を本機に取り付けるときに使用します。本機上面にも同様の穴があります。

充電方法

本機を充電するには、付属のUSBケーブルでお使いのコンピューターのUSB端子に接続してください。
充電完了まで約3時間かかります。別売りのACアダプター（PRSA-AC1）を使用すると、約2時間で充電が完了します。

ヒント

- 電源を入れずにコンピューターに接続すると、バッテリーランプが点灯し、自動的に電源が入り画面が表示されます。
- 電源を入れずに別売りのACアダプター(PRSA-AC1)を接続すると、バッテリーランプは点灯しますが電源は入りません。電源を入れてから本機を操作してください。充電状態のアイコンについては15ページをご覧ください。

ご注意

- コンピューターに接続して充電するときに、バッテリー残量がほとんどない場合には、画面が表示されるまでに約5分かかります。
- コンピューターに接続して充電するときは、接続しているコンピューターの電源が入っていることを確認してください。コンピューターの電源が切れていると充電されません。
  また、電源が入っていても、スリープ状態やスタンバイ状態、休止状態のときは充電されません。
- コンピューターに接続して充電しているときは、本機を操作できません。
- 付属のUSBケーブル、別売りのACアダプター(PRSA-AC1)以外の使用については、性能および安全性を保証いたしません。
- ACアダプターで充電中は、ACアダプター本体が温かくなることがありますが、故障ではありません。
- eBook Transfer for Reader™をインストールして起動している場合には、充電が完了しても本機の画面上部に「接続を解除しないでください」というメッセージが表示されます。その場合、eBook Transfer for Reader™上の ⏏ 解除ボタンをクリックして、本機の接続を解除してください。詳しくはeBook Transfer for Reader™のヘルプをご覧ください。

充電画面のアイコンについて

アイコンとメッセージ	バッテリーの状態
[充電中]	充電中
[充電完了]	充電完了
[充電停止]	充電できない状態です。 画面のメッセージを確認してください。

ACアダプター(別売り)で充電する場合

充電中に本機を操作できます。また、充電中は画面下のステータスバー(39ページ)に (充電中)、 (充電完了) が表示されます。

バッテリー残量を確認する

使用中は、画面下のステータスバーにあるバッテリーアイコンで残量を確認できます。

バッテリーについて

充電について

- 本機を満充電にするには、充電画面のアイコンが[充電完了]表示になるまで充電を続けてください(15ページ)。
- バッテリー残量がほとんどない状態から充電を完了するまでにかかる時間は以下の通りです。
  - コンピューターとの接続時：約3時間
  - 別売りのACアダプター(PRSA-AC1)使用時：約2時間
- 別売りのACアダプター(PRSA-AC1)で充電中に本機を操作すると、操作内容によっては充電完了までにかかる時間が長くなります。

使用時の温度について

本機を使用するときは、推奨温度の範囲内でご使用ください(26ページ)。

バッテリー節約のヒント

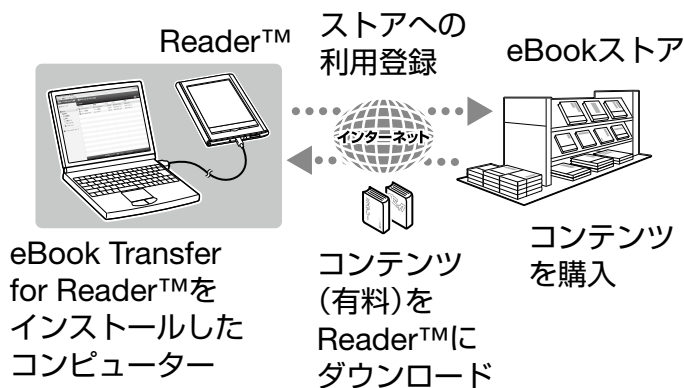
- 本機を使用しないときは、電源を完全に切る(シャットダウン)ことをおすすめします(8、126ページ)。
- 本機を充電せずに長時間放置しないでください。バッテリーの性能が低下する可能性があります。
  本機を長期間使わない場合、半年から1年ごとに充電するようにしてください。
- 推奨温度の範囲内でご使用ください(26ページ)。

以下の場合には、バッテリー消費が大きくなります

- 写真や絵が多い書籍を表示する
- 音楽を再生する
- スライドショー機能を使用する
- メモリーカード内のコンテンツを表示する
- メモリーカードを頻繁に抜き差しする
- 大量のコンテンツが保存されているメモリーカードを読み込む
- メモや検索機能を頻繁に使用する

書籍の入手方法

本機にあらかじめ収録されている書籍以外にも、小説やコミックなどのさまざまなコンテンツ(有料)をインターネット上のストアから購入し、本機で閲覧できます。

eBookストアでコンテンツを入手するしくみ

ご注意

購入したコンテンツは、eBook Transfer for Reader™またはコンピューター上では閲覧できません。

eBook Transfer for Reader™のインストール方法について、詳しくは付属の「クイックスタートガイド」をご覧ください。
また、eBookストアでの購入方法について、詳しくは各eBookストアのホームページをご覧ください。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

ユーザーガイド（本書）の「困ったときは」または
Reader™サポートページ
http://www.sony.jp/support/reader/
をご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは

ソニーの相談窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。
詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社では、電子書籍リーダーの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。
この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、ソニーの相談窓口にご相談ください。

本機および専用のソフトウェアに関するお問い合わせ窓口のご案内

本機および専用のソフトウェアについてご不明な点や、技術的なご質問、故障と思われるときのご相談については、下記のお問い合わせ先をご利用ください。

- **ホームページで調べるには ⇨ Reader™サポートページへ**
  http://www.sony.jp/support/reader/

  電子書籍リーダーに関する最新サポート情報や、その他よくあるお問い合わせとその回答をご案内しています。

- **電話・FAXでのお問い合わせは ⇨ ソニーの相談窓口へ(下記の電話・FAX番号)**
  お問い合わせの際は、次のことをお知らせください。
  ◆セット本体に関するご質問時：
  - 型名：本体裏面に記載
  - 製造(シリアル)番号：本体裏面に記載
  - ご相談内容：できるだけ詳しく
  - お買い上げ年月日

  ◆専用のソフトウェアに関連するご質問時：
  質問の内容によっては、お客様のシステム環境についてご質問させていただく場合があります。上記内容に加えて、システム環境を事前にわかる範囲でご確認いただき、お知らせください。

使い方相談窓口

- フリーダイヤル：0120-333-020
  上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「500」+「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。
- 携帯電話・PHS・一部のIP電話：0466-31-2511
  上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「500」+「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。
- FAX：0120-333-389

修理相談窓口

取扱説明書や付属品などのご相談はこちらへお問い合わせください。

- フリーダイヤル：0120-222-330
  上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「500」＋「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。
- 携帯電話・PHS・一部のIP電話：0466-31-2531
  上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「500」＋「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。
- FAX：0120-333-389

主な仕様

モデル		PRS-650
基本情報		
	ディスプレイ	6型電子ペーパー 解像度 600×800ドット 16階調グレースケール
	タッチパネル	クリアタッチパネル(光学式)
	内蔵メモリー容量／使用可能領域	約2GB ／約1.4GB
	インターフェース	“メモリースティック PRO デュオ”スロット*[1]×1、SDメモリーカードスロット*[2]×1、ヘッドホンジャック、マイクロUSB端子

目次 索引

電源関係		
	充電池	内蔵型リチウムイオン充電池
	USB充電 充電時間 （約／時間）	約3時間 （コンピューターとの接続時）
	ACアダプター充電 充電時間 （約／時間）	約2時間 （別売ACアダプター（PRSA-AC1）使用時）
	充電池持続時間 （約／時間）	約10,000ページ*3 約14日間*4
動作および 充電推奨温度		5℃～35℃
寸法・質量		
	最大外形寸法 （幅×高さ×奥行 ／ mm）	約幅119.1×高さ169.6×奥行10.3mm
	外形寸法 （幅×高さ×奥行 ／ mm）	約幅118.8×高さ168.0×奥行9.6mm
	質量 （充電池含む／ g）	約215g

主な付属品	eBook Transfer for Reader™ *5、タッチペン*6、USBケーブル、メモリーカードスロット用ダミーカード*6×2、クイックスタートガイド、ユーザーガイド*7、安全のために、保証書

*1 "メモリースティック デュオ"、"メモリースティック PRO デュオ"、"メモリースティック PRO-HG デュオ"、"メモリースティック マイクロ"を使用できますが、マジックゲートには非対応です。

*2 SDメモリーカード、SDHCメモリーカードを使用できますが、著作権保護機能(CPRM)には非対応です。

*3 テキストベースSサイズのXMDFドキュメントを読んでいる場合の目安。測定は充電池をフル充電し、推奨環境下で約1ページ／秒の速度で継続してページをめくった場合。実際の充電持続時間は使用環境や機器の設定により異なります。

*4 典型読書パターンに基づく測定です。
典型読書パターンとは：テキストベースSサイズのXMDFドキュメントを、1日約75分間を約3ページ／1分で読書した場合。
実際の充電持続時間は使用環境や機器の設定により異なります。

*5 Reader™本体にネットワークインストーラーランチャーが格納されています。ご使用のコンピューターへダウンロードし、インストールする必要があります。

*6 Reader™本体にセットされています。

*7 Reader™本体に収録されています。

目次 索引

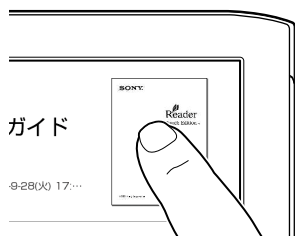
本機の使いかた

タッチパネルの操作方法

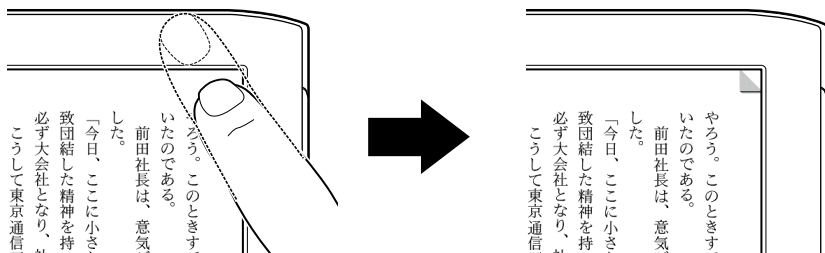
指や付属のタッチペンで画面に直接触れて各種操作ができます。

ご注意

- 電子ペーパーの特性として、画面を書き換える際に一度白黒反転させて残像を消します。ページをめくるときなどは、一瞬画面が黒くなってからページが表示されます。
- 画面や画面の枠を強く押さないでください。
- 指やタッチペンでの操作は、画面を強くこすったりせず、軽く触れるようにしてください。
- 使用しないときは、スリープモードにすることをおすすめします。電源を入れたまま放置すると、誤動作の原因になります。

タップ（軽く叩く）：おもにコンテンツやメニュー項目の選択に使用します。

ダブルタップ(軽く2回叩く)：おもに以下の操作に使用します。

- ブックマークを付ける(51ページ)
- 書籍内の単語を検索する(78、86ページ)
- 単語にハイライトを付ける(53ページ)

例：ブックマークを付ける場合

ヒント

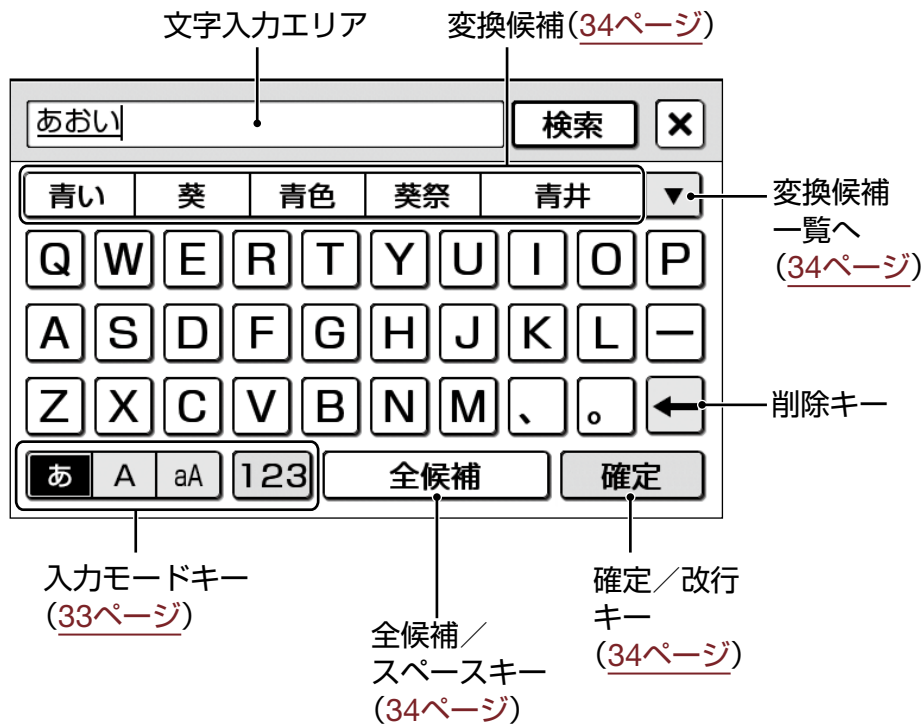
ブックマークを削除するには、ブックマークをダブルタップします。

スワイプ(軽くなぞる):ページをめくります。スワイプする方向によって次ページに進んだり、前ページに戻ったりできます。ページめくり設定の変更については、128ページをご覧ください。

スワイプ&ホールド(スワイプして、画面から指またはペン先を離さない):連続してページをめくります。指またはペン先を離すとページめくりが止まります。

ダブルタップ&ドラッグ(ダブルタップした指またはペン先を離さず動かす):文章を選択します(53ページ)。複数行にわたる文章の選択も可能です。

スクリーンキーボード

検索（79、80ページ）やテキストメモを作成（62、109ページ）するときなどに使用します。

ヒント

［確定］キーをタップすると、［全候補］キーが［スペース］キーに、［確定］キーが［改行］キーに切り替わります。
［改行］キーはテキストメモ（62、109ページ）でのみ使用できます。

入力モードを切り換える

入力モードキーをタップすると以下のように切り替わります。

入力モード	キー
かな漢字	あ
全角英数	A
半角英数	aA
数字／記号	123 （Abc でかな漢字・英数入力に戻ります。）
大文字／小文字	⇧ （全角英数・半角英数入力モード時に表示されます。）
その他の記号	%#$ （数字／記号入力モード時に表示されます。）

予測変換機能について

かな漢字モードのとき、入力した文字から始まる変換候補を表示します。
変換候補に目的の候補がない場合は、▼ または[全候補]キーをタップし、変換候補一覧を表示して候補を探してください。

ヒント

ひらがな入力した文字を変換しない場合は、[確定]キーをタップしてください。

ユーザー辞書に単語を登録する

変換候補に表示されない単語(固有名詞など)をユーザー辞書に登録しておくことで、変換候補に追加できます。

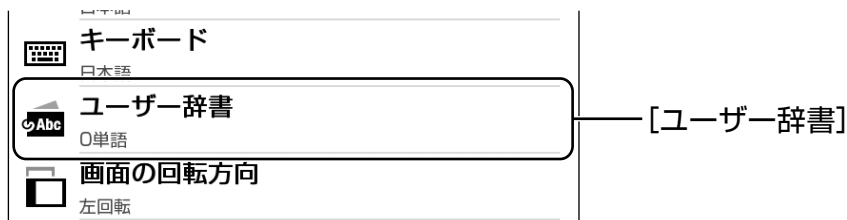
1 **(ホーム)ボタンを押す。**

[ホーム]メニュー(38ページ)が表示されます。

2 **[設定]をタップする。**

[設定]メニュー(125ページ)が表示されます。

3 **[一般設定]をタップする。**

4 **[ユーザー辞書]をタップする。**

5 [新規登録]をタップする。

6 キーボードで[単語]に登録したい単語を入力して[確定]キーをタップする。
続いて、「読み」の文字入力エリアをタップしてカーソルを移動し、読みを入力して「確定」キーをタップする。

ご注意

[読み]には半角英数は登録できません。

7 [保存]をタップする。

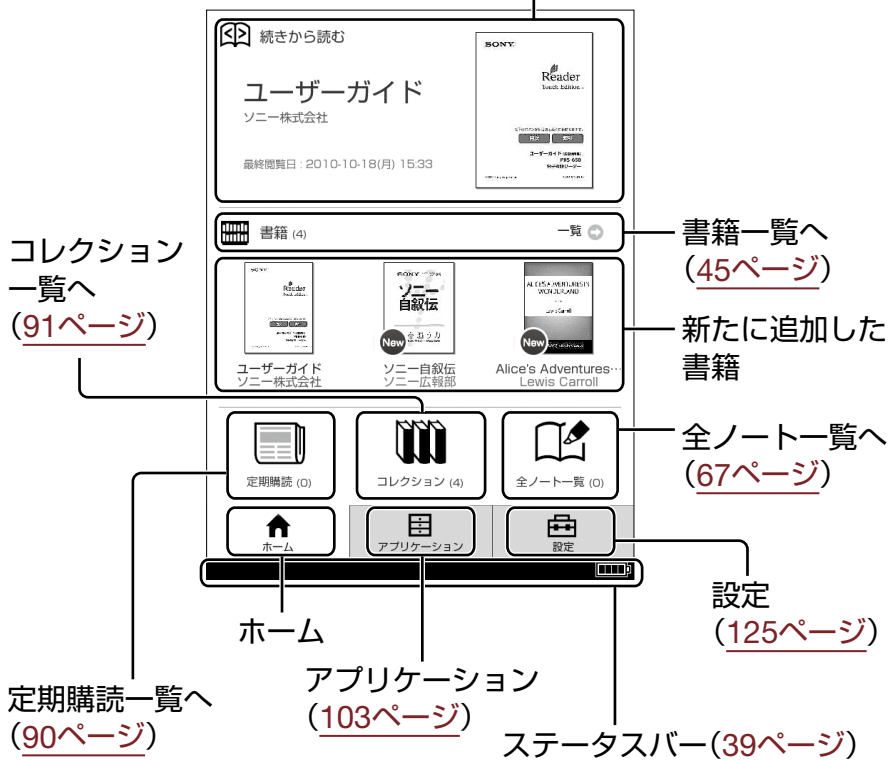
ユーザー辞書の単語を削除する

1. ユーザー辞書(35ページ)の一覧を表示中にOPTIONS(オプション)ボタンを押す。
2. [単語の削除]をタップする。
3. 削除したい単語をタップしてチェックボックスをオンにする。
4. [実行]をタップする。
5. [はい]をタップする。

[ホーム]メニュー

(ホーム)ボタンを押すと、いつでも[ホーム]メニューを表示できます。

ステータスバー

S 44/88

アイコン	説明
S	表示中の書籍の文字サイズ(68ページ)
	横表示の場合の表示位置(77ページ)
	ページ分割した場合の表示位置(70ページ)
44/88	ページ数 タップするとページ移動画面が表示されます(81ページ)。
17:06	時刻 [オプション]メニューを表示するときにOPTIONS(オプション)ボタンを押すと、ステータスバーの中央に表示されます。 また、ページ数が表示されているときは、時刻表示に切り替わります(約5秒間)。
	音量 VOL(ボリューム)ボタンを操作したときに表示されます(12、122ページ)。
	無効な操作
	音楽再生中(122ページ)
	バッテリー残量/ ACアダプター接続時の充電状態(15ページ)

[オプション]メニュー

OPTIONS(オプション)ボタン(11ページ)を押すと、各機能に関連した[オプション]メニューが表示されます。

ヒント

書籍やコンテンツを表示中にOPTIONS(オプション)ボタンを2秒以上押し続けると、一覧に戻ります。また、 が表示されているときは をタップしたときと同じように、前の表示に戻ります。

[オプション]メニューの項目

本項目では、本機で表示されるすべての[オプション]メニュー項目を五十音順に並べています。
OPTIONS(オプション)ボタンを押したときに表示されているコンテンツや機能によって、表示される項目は異なります。

項目	機能
[以前のページへ戻る]	辞書の詳細ページで、直前に表示していたページに戻る(88、115ページ)。
[一覧に戻る]	書籍などの一覧に戻る。
[画面の回転]	縦表示/横表示を切り換える(77ページ)。
[画質の調整]	画質を調整する(75ページ)。
[検索]	書籍のタイトルや著者、本文の中の単語を検索する(80ページ)。

項目	機能
[コレクションに追加]	コレクションに書籍を追加する(96ページ)。
[コレクション名の変更]	コレクションの名前を変更する(93ページ)。
[コンテンツの削除]	コレクションから書籍を削除する(98ページ)。
[コンテンツの追加]	コレクションに書籍を追加する(94ページ)。
[再生中]	音楽再生画面を表示する(122ページ)。
[再生を再開]	音楽を再生する(122ページ)。
削除 [オーディオの削除] [コレクションの削除] [写真の削除] [書籍の削除] [手書きメモの削除] [テキストメモの削除] [ノートの削除] [発行号の削除]	コンテンツを一覧から選択して削除する(99ページ)。または、表示中のコンテンツを削除する。
[辞書検索履歴の削除]	辞書検索履歴を削除する(117ページ)。

項目	機能
[辞書検索履歴：辞書]	辞書検索履歴を表示する(116ページ)。(過去100件までの履歴を表示します。)
[辞書検索履歴：書籍] [辞書検索履歴：定期購読]	コンテンツ内の辞書検索履歴を表示する(89ページ)。(過去100件までの履歴を表示します。)
[シャッフルをオン] [シャッフルをオフ]	アルバム内の音楽のランダム再生する(124ページ)。
[情報]	書籍の情報を表示する。
[書籍を続きから読む]	音楽再生画面(122ページ)から、最後に表示した書籍のページを表示する。
新規作成 [コレクションの新規作成] [テキストメモの新規作成] [手書きメモの新規作成]	コレクション(91ページ)や手書きメモ(104ページ)、テキストメモ(109ページ)を作成する。
[新規登録]	ユーザー辞書に単語を登録する(35ページ)。
[スタンバイ画面の選択]	スリープモード時に、選択した写真を表示する(120ページ)。
[スライドショーをオン] [スライドショーをオフ]	スライドショーを開始／停止する(119ページ)。

項目	機能
[選択辞書の変更]	辞書を変更する(88ページ)。
[単語の削除]	ユーザー辞書で登録した単語を削除する(37ページ)。
[並べ替え:]	一覧の並び順を変更する(46ページ)。
[ノート]	[一覧]:コンテンツ内のノート一覧を表示する(65ページ)。 [作成/編集]:ブックマーク、ハイライト、手書きメモの編集ツールバーを表示する(55ページ)。 [表示]/[非表示]:書籍のブックマーク、ハイライト、手書きメモを表示/非表示にする(83ページ)。
[表示:]	一覧やサムネイル表示など、表示モードを変更する。
[ブックマークの削除]	ブックマークを削除する(52ページ)。
[ブックマークの追加]	ブックマークを付ける(51ページ)。

項目	機能
[ページ移動]	[以前のページへ戻る]：直前に表示していたページに戻る(84ページ)。 [履歴]：表示したページの履歴をたどる(84ページ)。 [ページの選択]：任意のページに移動する(81ページ)。 [目次]：目次に移動する。
保護 [オーディオの保護] [写真の保護] [書籍の保護] [手書きメモの保護] [テキストメモの保護] [発行号の保護]	書籍や音楽などのコンテンツを保護し、誤って削除できないようにする(101ページ)。
[リピート]	音楽をリピート再生する(124ページ)。
▲／▼	[オプション]メニューの項目が多い場合に、その他の項目を表示する。

書籍を読むには

[ホーム]メニューや書籍一覧から読みたい書籍を選択します。

1 (ホーム)ボタンを押す。

[ホーム]メニュー(38ページ)が表示されます。

2 [書籍]をタップする。

書籍一覧が表示されます。

ヒント

ホームメニューに表示されている書籍のサムネイルをタップしても、書籍を表示できません。

3 読みたい書籍をタップして書籍を読む。

ヒント

- 電子ペーパーの特性として、画面を書き換える際に一度白黒反転させて残像を消します。ページめくりの際などには一瞬画面が黒くなってからページが表示されます。
- [オプション]メニューについては、40ページをご覧ください。
- 書籍の購入・ダウンロード方法については、19ページをご覧ください。

ステータスアイコン

アイコン	説明
New	未読の書籍です。
(鍵アイコン)	保護されています(101ページ)。 保護されている書籍は、削除できません。
M.S. / SD	メモリーカードに保存されています。

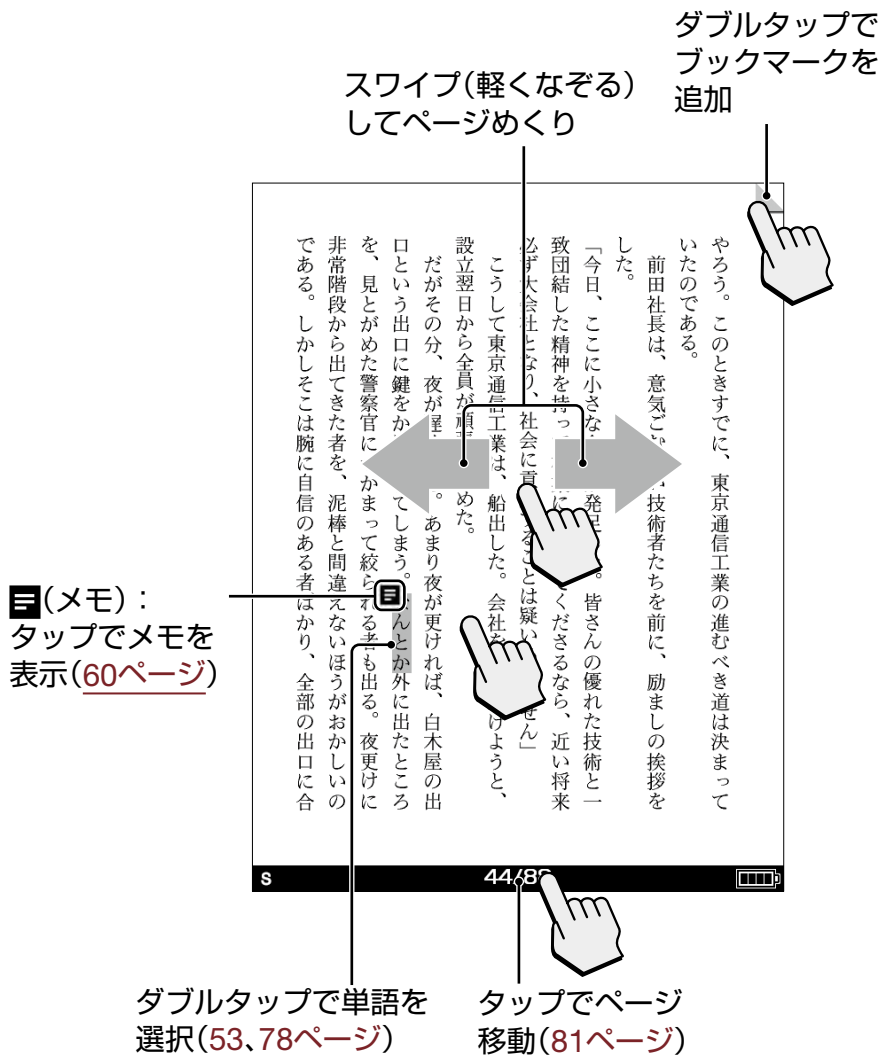
一覧の並び順を変更する

一覧の右上にある▼をタップすると、一覧を並び換える項目が表示されます。
並び換えたい項目をタップすると、一覧が選択された項目の順に並び換えられます。

ヒント

並べ換える項目は書籍、写真、音楽などの一覧の種類によって異なります。また、[オプション]メニューの[並べ替え]をタップしても、一覧を並べ換えられます。

ページ上での操作方法

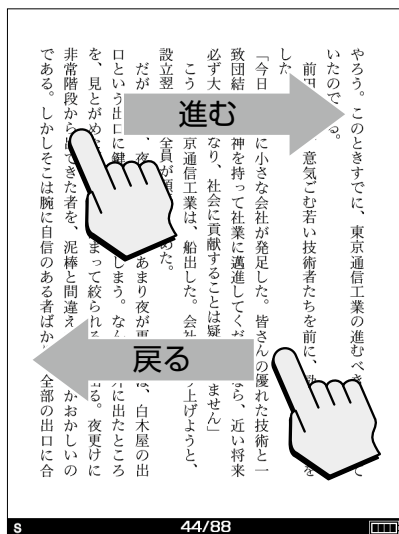
ダブルタップで
ブックマークを
追加
スワイプ（軽くなぞる）
してページめくり
（メモ）：
タップでメモを
表示（60ページ）
ダブルタップで単語を
選択（53、78ページ）
タップでページ
移動（81ページ）

ページをめくる

書籍のページをめくるには、ページをスワイプ(軽くなぞる)する方法と、< >(ページめくり)ボタンを押す方法があります。

ヒント

ページをめくるときのスワイプの向きは、設定で変更できます(128ページ)。なお、< >(ページめくり)ボタンの動作は変更されません。

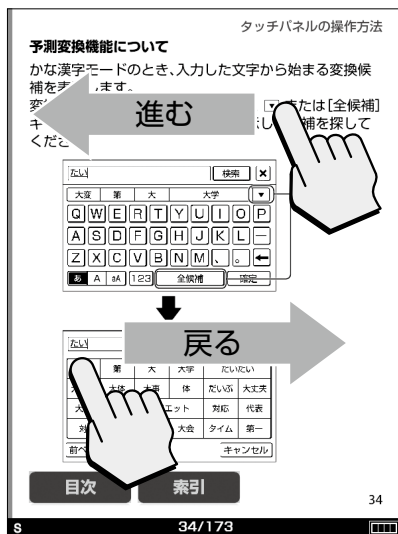
文庫本などの縦書きコンテンツやコミック

- **次ページに進む場合**
  ページを右方向にスワイプするか、< ボタンを押す。
- **前ページに戻る場合**
  ページを左方向にスワイプするか、 >ボタンを押す。

< で次ページに進む。
 > で前ページに戻る。

ご注意

縦書きのPDFファイルやEPUBファイルは、スワイプ(軽くなぞる)の向きや< >(ページめくり)ボタンの動作が横書き書籍と同じになります(50ページ)。

横書きコンテンツやPDFファイル

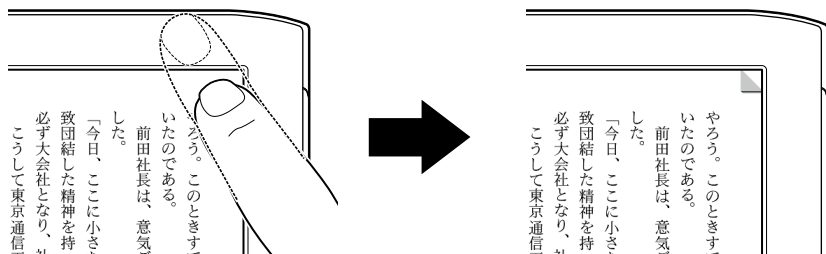
- **次ページに進む場合**
  ページを左方向にスワイプするか、 >ボタンを押す。
- **前ページに戻る場合**
  ページを右方向にスワイプするか、< ボタンを押す。

 > で次ページに進む。
< で前ページに戻る。

目次 索引

ノート機能を使う

読んでいるページを覚えておくために、ページにブックマーク（しおり）を付けたり、文章にハイライトを付けたりできます。また、ページ上に手書きでメモを書き込めます。

ブックマークを付ける

下図のように、ページの右上角をダブルタップします。

ヒント

- ［オプション］メニューの［ブックマークの追加］（43ページ）または、［ノート］➡［作成/編集］で表示されるノート編集ツールバー（55ページ）からもブックマークを付けられます。
- ブックマークを付けたページは、［ホーム］メニューの［全ノート一覧］から表示できます（67ページ）。

ブックマークを削除する

ブックマークをダブルタップします。

ご注意

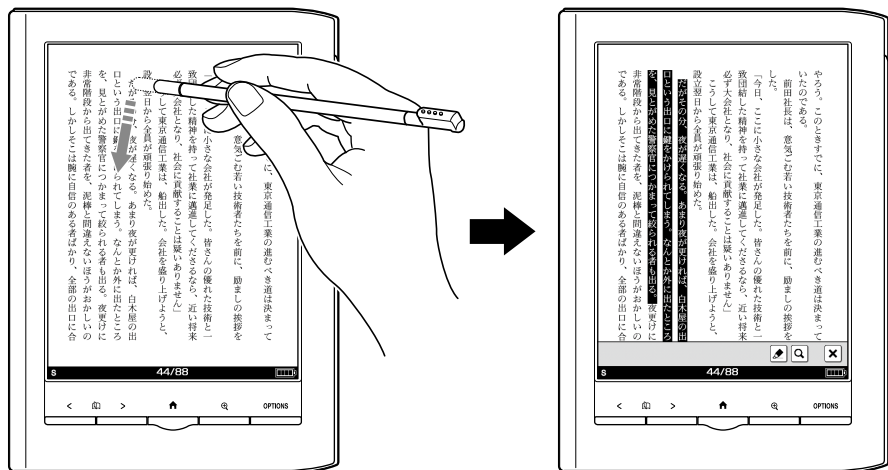
ブックマークを削除すると、ブックマークに付けた手書きメモやテキストメモ(60ページ)も削除されます。

ブックマークにメモを付ける

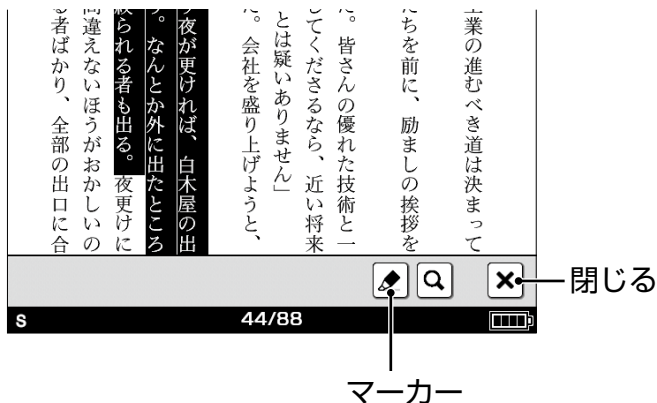
ブックマークには、テキストメモや手書きメモを付けられます。方法については60ページをご覧ください。

ハイライトを付ける

1 ハイライトを付けたい範囲を選択する。

タッチペンでダブルタップし、そのままペン先を離さずにハイライトを付けたい範囲までドラッグして離します。

ヒント

- 単語を選択する場合は、単語をダブルタップしてください。
- 選択を解除するには、ツールバーの [X]（閉じる）をタップして、選択されている文章以外の場所をタップしてください。

2 ツールバーが表示されたら（マーカー）をタップする。

ツールバーが閉じ、選択した文章にハイライトが付きます。

ハイライトにメモを付ける

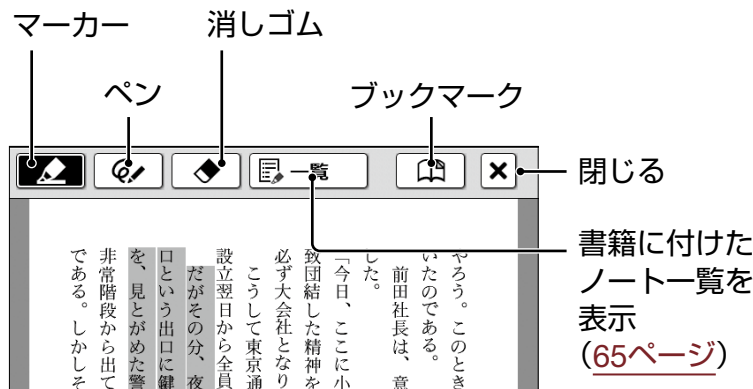
ハイライトには、テキストメモや手書きメモを付けられます。方法については60ページをご覧ください。

[オプション]メニューからハイライトを付ける

1 OPTIONS(オプション)ボタンを押す。

2 [ノート] ➡ [作成/編集]をタップする。

ノート編集ツールバーが表示されます。

3 🖍(マーカー)をタップして、ハイライトを付けたい範囲を選択する。

選択した文章にハイライトが付きます。

ヒント

📖 をタップするとブックマークが付き、📖 をタップするとブックマークを削除します。

ご注意

PDFファイルにハイライトを付ける場合、ハイライトが途切れて表示されることがあります。

ハイライトを削除する

◆（消しゴム）をタップして、消したいハイライトをタップします。

ご注意

ハイライトを削除すると、ハイライトに付けた手書きメモやテキストメモ（60ページ）も削除されます。

手書きメモを書く

ページに手書きでメモを書き込めます。

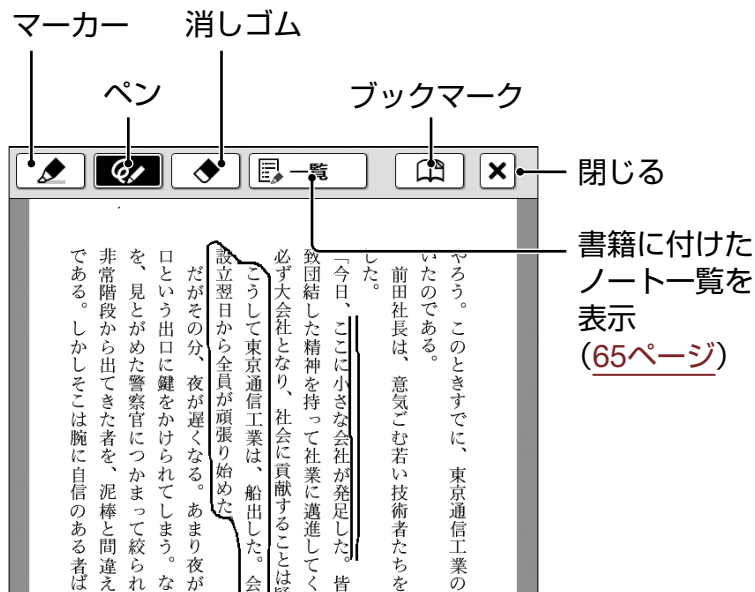
手書きメモについてのご注意

- 手書きメモを書くときは、画面上にほかの指や手が触れないようにしてください。手書きメモが正しく書けない場合があります。
- ページの端の部分は手書きメモが正しく書けない場合があります。
- 手書きメモが正しく書けない場合は、以下の点にご注意ください。
  - 画面をなぞるように、やさしく書いてください。
  - ゆっくり書くことをおすすめします。
  - 小さい文字など、細かい文字を書くには適しません。

1 OPTIONS(オプション)ボタンを押す。

2 [ノート] → [作成/編集]をタップする。

ノート編集ツールバーが表示されます。

3 （ペン）をタップして、付属のタッチペンでメモを書く。

ヒント

- 手書きメモを書いたページは、［ホーム］メニューの［全ノート一覧］から表示できます（67ページ）。
- 表示中の文字サイズと異なる文字サイズのときに書いた手書きメモは で表示されます。
   をタップすると、手書きメモのサムネイルが表示されます。サムネイルをタップすると、手書きメモを書いたときの文字サイズで表示されます。

手書きメモを削除する

◆（消しゴム）をタップして消したいメモをタップします。

ブックマークやハイライトにメモを付ける

ブックマークやハイライトには、手書きやキーボードでメモを付けられます。

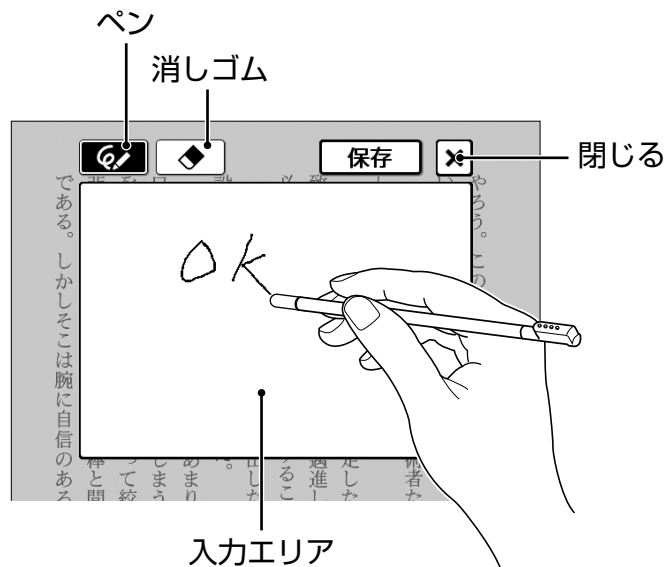
手書きメモを付ける

1 ブックマークまたはハイライトをタップする。

ご注意

ノート編集ツールバー(55、58ページ)で[マーカー]や[ペン]、[消しゴム]が選択されているときは、ブックマークやハイライトにメモを付けられません。
選択されているツールを再度タップし、選択されていない状態にしてください。

2 [手書きメモ]をタップする。

3 タッチペンでメモを書く。

ご注意

手書きメモが正しく書けないときは、57ページの「手書きメモについてのご注意」をご覧ください。

4 [保存]をタップする。

メモを付けたブックマークやハイライトには が表示されます。 の付いたブックマークやハイライトをタップすると追加したメモが表示されます。

テキストメモを付ける

1 ブックマークまたはハイライトをタップする。

ご注意

ノート編集ツールバー(55、58ページ)で[マーカー]や[ペン]、[消しゴム]が選択されているときは、ブックマークやハイライトにメモ付けられません。
選択されているツールを再度タップし、選択されていない状態にしてください。

2 [テキストメモ]をタップする。

3 キーボードでメモを入力する(32ページ)。

4 [保存]をタップする。

メモを付けたブックマークやハイライトには が追加されます。 の付いたブックマークやハイライトをタップすると追加したメモが表示されます。

メモを編集する

の付いたブックマークやハイライトをタップして[編集]をタップすると編集画面が表示されます。
編集が完了したら[保存]をタップします。

メモを削除する

の付いたブックマークやハイライトをタップして[削除]→[はい]をタップします。

ノートを探す

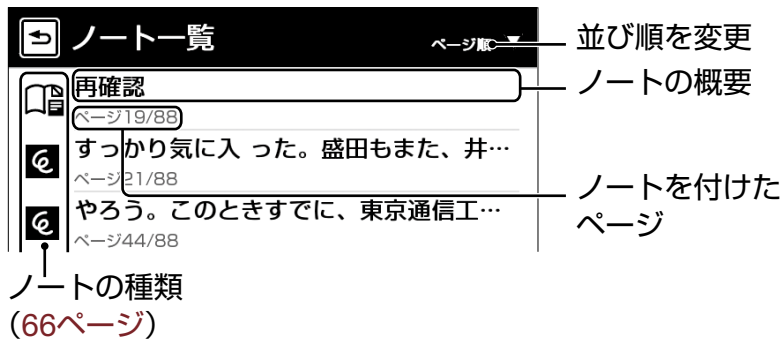
書籍に付けたノート(ブックマークやハイライト)を一覧表示し、ノートを付けたページに移動できます。

読んでいる書籍に付けたノートを探す

1 OPTIONS(オプション)ボタンを押す。

2 [ノート] ➡[一覧]をタップする。

書籍内のノート一覧が表示されます。

ヒント

[オプション]メニューからノートを削除できます(99ページ)。

3 表示したいページのノートをタップする。

ノートが付いているページに移動し、メモが付いている場合は、メモの編集画面(64ページ)が表示されます。

ノート一覧に表示されるアイコンについて

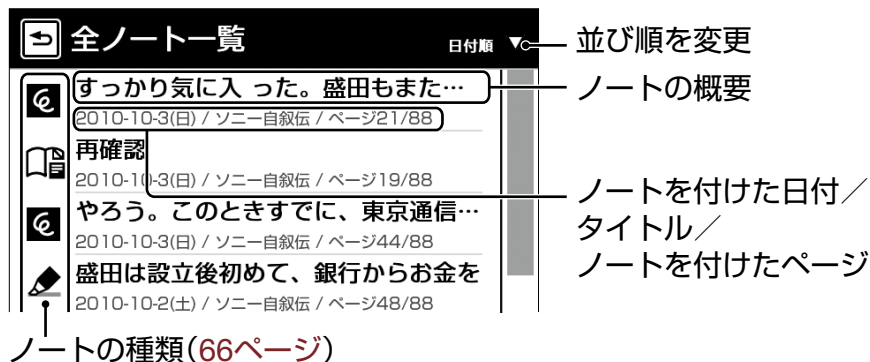
アイコン	ノートの種類
	ブックマーク
	手書きメモ(60ページ)が付いているブックマーク
	テキストメモが付いているブックマーク
	ハイライト
	手書きメモ(60ページ)が付いているハイライト
	テキストメモが付いているハイライト
	手書きメモ(57ページ)

すべての書籍の中からノートを探す

本機に保存されているすべての書籍に含まれるノートを一覧表示できます。一覧からノートを付けた書籍のページに移動できます。

1 [ホーム]メニュー(38ページ)の [全ノート一覧]をタップする。

すべての書籍に付いているノート一覧が表示されます。

ヒント

[オプション]メニューからノートを削除できます(99ページ)。

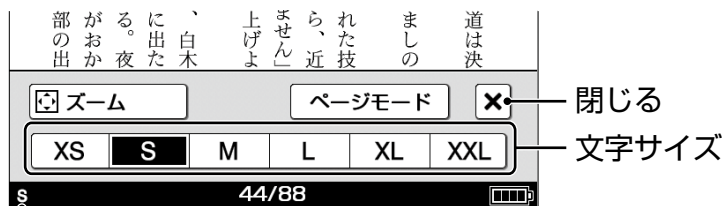
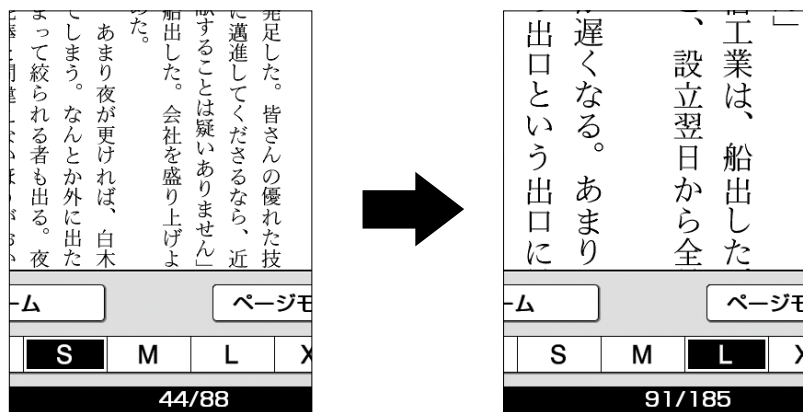
2 表示したいページのノートをタップする。

ノートが付いているページに移動し、メモが付いている場合は、メモの編集画面(64ページ)が表示されます。

文字サイズの変更

書籍の文字サイズを好みの大きさに変更できます。

1 書籍を表示して ⊕（サイズ）ボタン（11ページ）を押す。

2 文字サイズをタップする。

文字サイズが変更されます。

3 X（閉じる）をタップする。

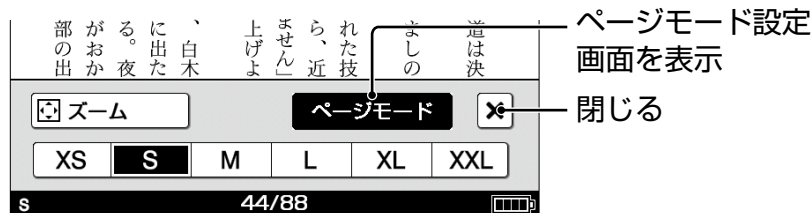
ご注意

PDFファイルの文字サイズは[S]で固定されています。
拡大表示する方法は「画面の拡大表示」（72ページ）をご覧ください。

表示位置の変更

ページを分割して拡大表示したり、ページの余白を削除して表示したりできます。

1 書籍を表示して (サイズ)ボタン(11ページ)を押す。

2 [ページモード]をタップする。

3 表示したいページモードをタップする。

項目	表示
[標準]	オリジナルサイズで表示します。
[余白カット] *1	画面に合わせて余白を削除します。
[4分割(左右)] [4分割(上下)] *2	1ページを4分割して拡大表示し、アイコンの番号順に分割したページが表示されます。
[ページ全表示] *3	ページ全体を表示します。

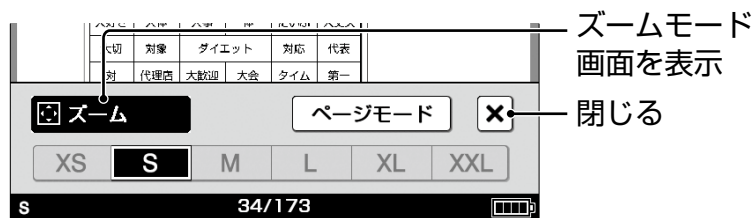
*1 コンテンツによっては、横幅に合わない場合があります。
*2 横表示(77ページ)の場合、コンテンツによっては正しく分割されない場合があります。
*3 [ページ全表示]は横表示(77ページ)のときのみ有効です。

画面の拡大表示

PDFファイルにある図の部分を拡大したり、拡大率を固定したまま、ページをめくれます。

ページを拡大する

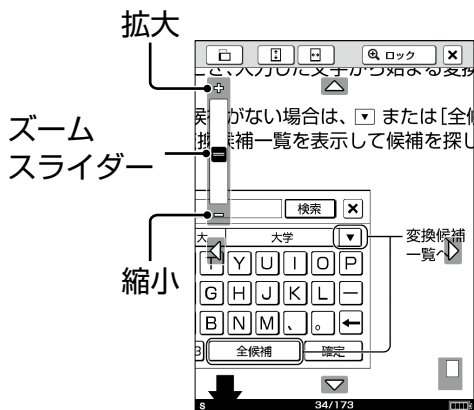
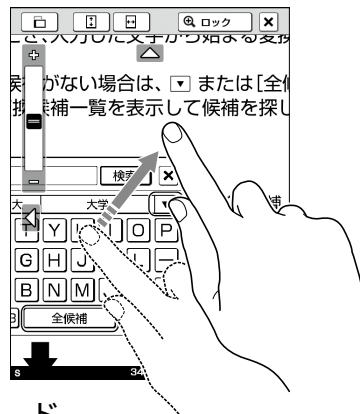
1 書籍を表示して ⊕（サイズ）ボタン（11ページ）を押す。

2 [ズーム]をタップする。

ズームモードに切り替わります。

ヒント

⊕（サイズ）ボタンを押しながら 📖 >（ページめくり）ボタンを押すとズームモードに切り替わり、画面を10％拡大表示します。⊕（サイズ）ボタンを押たまま、再度 📖 >（ページめくり）ボタンを押すとさらに10％拡大し、< 📖（ページめくり）ボタンを押すと縮小します。

目次　索引

3 ズームスライダーをドラッグして＋側または－側に動かすか、＋または－をタップする。

ご注意

- ズームモード時はページ内のリンクは無効になります。
- ズームモード時はページめくりはできません。ページめくりをするには、[ロック]をタップして拡大率を固定してください。

ズームモードのアイコンについて

アイコン	内容
	縦表示または横表示に切り換えます。*[1]
	画面の縦幅に合わせて拡大表示します。
	画面の横幅に合わせて拡大表示します。
ロック	拡大率と表示位置を固定してページをめくれます。書籍を一度閉じて、再度表示する場合も、拡大率と表示位置は固定されたままです。
解除	拡大率と表示位置の固定を解除し、ズームモードに戻ります。
◁ / △ / ▷ / ▽*[2]	タップして表示位置を移動します。 ページをドラッグしても表示位置をスクロールできます。
	ページのどの部分を拡大表示しているかを表示します。
X	標準サイズに戻ります。

*[1] XMDF形式の縦書き書籍など、一部の書籍では横表示に切り換えられない場合があります。

*[2] 画面を拡大したときに表示されます。

画質の調整

コントラストや明るさを調整することで、イラストなどの画像を見やすくできます。

1 **書籍を表示してOPTIONS(オプション)ボタンを押す。**

2 **[画質の調整]をタップする。**

3 **画質モードをタップする。**

項目	表示
[標準]	標準の画質で表示します。
[濃い]	コントラストを強調して表示します。
[淡い]	写真の上に文字が重なっている画像の文字を見やすく表示します。
[明るい]	明るさを上げて表示します。
[暗い]	明るさを下げて表示します。
[カスタム]	明るさとコントラストの数値を設定します(76ページ)。

4 **X をタップする。**

設定が保存されます。

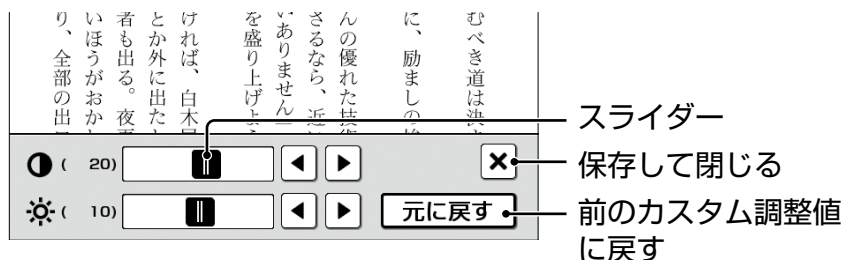
ヒント

画質の調整は表示中の書籍にのみ適用されます。

画質のカスタム調整

1 **「画質の調整」手順3（75ページ）で、[カスタム]をタップする。**

カスタム調整画面が表示されます。

2 **スライダーをドラッグするか、◀か▶をタップしてコントラストと明るさを調整する。**

3 **☒をタップする。**

設定が保存されます。

ヒント

カスタム調整は表示中の書籍にのみ適用されます。

縦表示／横表示の切り換え

[オプション]メニューの[画面の回転]をタップすると、縦表示と横表示を切り換えられます。

縦表示モード

横表示モード

ご注意

- XMDF形式の縦書き書籍など、一部の書籍では横表示に切り換えられない場合があります。
- コンテンツによっては、強制的に縦表示または横表示に切り替わる場合があります。

ヒント

画面の回転方向の設定は「画面の回転方向」(128ページ)をご覧ください。

検索

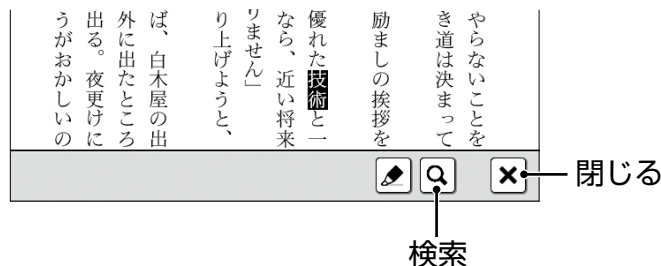
書籍内の単語を検索したり、本機に保存されている書籍をタイトルや著者で検索したりできます。

書籍内を検索する

単語を選択して検索する

1 **書籍を表示し、検索したい単語をダブルタップする。**

検索ツールバーが表示されます。

2 **🔍（検索）をタップします。**

検索モードに切り替わります。
🔍← または →🔍 をタップすると、検索条件に該当したページに移動します。
検索を終了する場合は、画面右上の☒をタップしてください。

キーワードを入力して検索する

1 **書籍を表示し、OPTIONS(オプション)ボタンを押す。**

2 **[検索]をタップする。**

キーボードが表示されます(32ページ)。

3 **検索したい語句を入力し、[検索]をタップする。**

検索モードに切り替わります。
🔍← または →🔍 をタップすると、検索条件に該当したページに移動します。
検索を終了する場合は、画面右上の[X]をタップしてください。

タイトルや著者で書籍を検索

一覧から書籍をタイトルや著者で検索できます。

1 [ホーム]メニュー(38ページ)の [書籍]をタップする。

2 OPTIONS(オプション)ボタンを押す。

3 [検索]をタップする。

キーボードが表示されます(32ページ)。

4 検索したいタイトルや著者を入力し、[検索]をタップする。

検索結果画面が表示されます。

ヒント

ノート一覧やコレクション一覧でも、同様に検索できます。

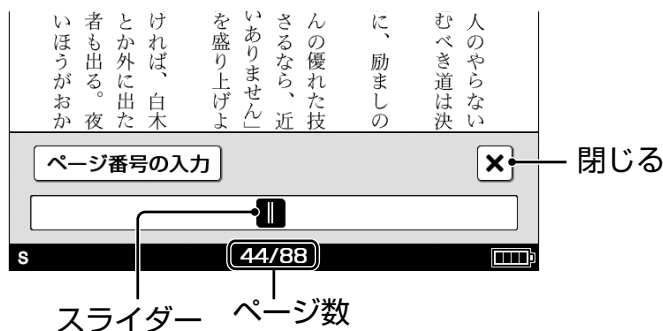
ページ移動

任意のページに移動できます。

スライダーでページ移動する。

1 **書籍を表示し、ステータスバーのページ数をタップする。**

ページ移動画面が表示されます。

2 **スライダーをドラッグする。**

ヒント

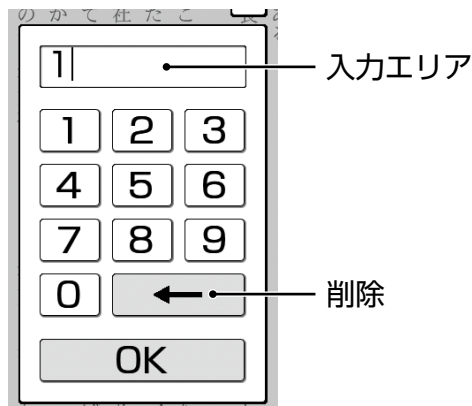
- [オプション]メニューの[ページ移動] ➜ [ページの選択]をタップしてもページ移動画面を表示できます。
- ページ数が[読み込み中]と表示されているときは、書籍のページ数を計算している状態です。[読み込み中]という表示からページ数に切り替わってからページ移動してください。
  なお、総ページ数が多い場合は計算に時間がかかることがあります。

ページ番号を入力して移動する

1 ステータスバーのページ数をタップする。

ページ移動画面が表示されます。

2 [ページ番号の入力]をタップする。

3 移動したいページ数を入力して[OK]をタップする。

ヒント

書籍にないページ数を入力すると最終ページに移動します。
また、[0]を入力すると、最初のページに移動します。

リンクをタップして移動する

書籍の目次など、リンクが張られている箇所はハイライトが付いているように表示されます。リンクをタップすると、リンク先のページに移動します。

ヒント

リンク部分にノート機能でハイライトを付けた場合、リンクをタップできません。[オプション]メニューの[ノート] → [非表示]をタップしてノート機能のハイライトを非表示にしてください。
(目次やリンクのハイライト表示は非表示になりません。)

直前に表示していたページに戻る

[オプション]メニューの[ページ移動] ➡[以前のページへ戻る]をタップします。

表示履歴をたどる

1 [オプション]メニューの[ページ移動] ➡[履歴]をタップする。

2 (戻る)または (進む)をタップする。

表示履歴順にページ移動します。
検索を終了する場合は、画面右上の[X]をタップしてください。

辞書で調べる

本機に収録されている英和辞書を使い、本文中の英単語やキーボードで入力した語句の日本語訳を調べられます。

ヒント

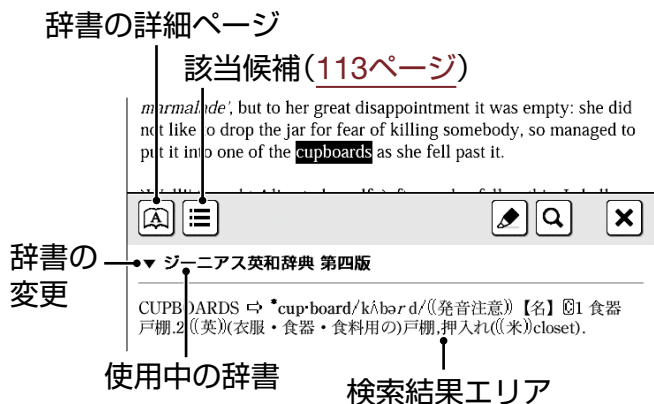
本機には2つの辞書が収録されています。

– 英和辞書：ジーニアス英和辞典 第四版（初期設定）
– 英英辞書：New Oxford American Dictionary

辞書は、ツールバー（86ページ）や辞書の詳細ページ（87ページ）、[設定]メニュー（129ページ）で変更できます。

書籍の中の単語を調べる

1 書籍を表示し、検索したい英単語をダブルタップする。

ツールバーが表示されます。

ヒント

- 日本語の単語をダブルタップして選択したときは、辞書の検索結果エリアは表示されません。
- 検索結果に一致する文字列が見つからなかったときは、☰(該当候補)をタップし、単語を編集して検索できます(89ページ)。

目次 索引

2 📖（辞書）または検索結果エリアをタップする。

辞書の詳細ページが表示されます。
詳細ページは、スワイプか < 📖 >（ページめくり）ボタンでページ移動できます。

ヒント

- (指マーク)をクリックしてページ移動した場合、[オプション]メニューの「以前のページに戻る」をタップすると、直前に表示していた辞書の詳細ページに戻ることができます。
- [オプション]メニューの「選択辞書の変更」をタップすると、英英辞書に切り換えられます。
- [オプション]メニューについては40ページをご覧ください。

単語を編集して調べる

1 ツールバー(86ページ)で (該当候補)をタップするか、辞書の詳細ページで (キーボード入力)をタップする。

2 キーボード(32ページ)で調べたい英単語を入力する。

文字入力エリアに文字が入力されるごとに該当候補が変動し表示されます(113ページ)。

辞書で調べた履歴を確認する

書籍を表示中に[オプション]メニューの[辞書検索履歴：書籍]をタップします。

辞書で調べた履歴を削除する

[辞書検索履歴]を表示中に[オプション]メニューの[辞書検索履歴の削除]をタップします(117ページ)。

定期購読物を読む

定期的に発行される定期購読物は[ホーム]メニューの[定期購読]から表示できます。

1 **[ホーム]メニュー(38ページ)の [定期購読]をタップする。**

ヒント

最新発行号が転送されているときは、[ホーム]メニューの上部に[最新発行号]として表示されます。

2 **読みたい定期購読物をタップする。**

タップした定期購読物一覧が表示されます。

3 **読みたい発行号をタップする。**

タップした発行号が表示されます。

ヒント

[オプション]メニューについては、40ページをご覧ください。

ご注意

2010年12月現在、定期購読物はご提供しておりません。

コレクション

本機に保存されている書籍を、お気に入りのジャンル(ミステリーやロマンスなど)ごとに、グループ化して分類できます。

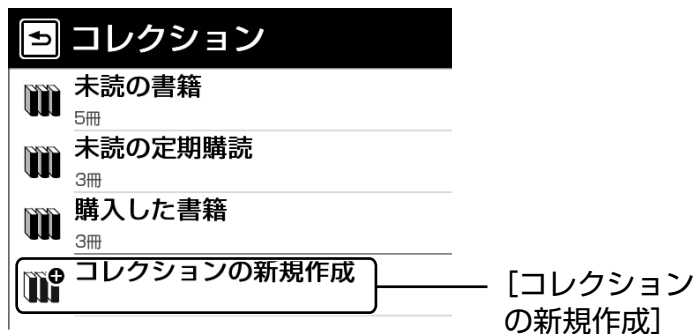
ヒント

eBook Transfer for Reader™を使って、同様にコレクションの作成や編集ができます。詳しくはeBook Transfer for Reader™のヘルプをご覧ください。

コレクションを作成する

1 [ホーム]メニュー(38ページ)の [コレクション]をタップする。

コレクション一覧が表示されます。

2 [コレクションの新規作成]をタップする。

ヒント

以下のコレクションには、条件に該当した書籍が自動で割り振られます。

- [未読の書籍]：本機へダウンロード、転送した未読の書籍
- [未読の定期購読]：本機へダウンロード、転送した未読の定期購読物
- [購入した書籍]：eBookストアから購入して、本機にダウンロードした書籍（19ページ）

3 **キーボードでコレクション名を入力し（32ページ）、[保存]をタップする。**

4 **コレクションの保存先をタップする。**

[内蔵メモリー]、[メモリースティック(TM)]、[SDメモリーカード]から選択し、タップします。
コレクション一覧に作成したコレクションが追加されます。

ヒント

[オプション]メニューの[コレクションの新規作成]をタップしてもコレクションを作成できます。

コレクション名を変更する

1 **コレクション一覧(91ページ)から名前を変更したいコレクションをタップする。**

2 **OPTIONS(オプション)ボタンを押す。**

3 **[コレクション名の変更]をタップする。**

4 **コレクションの新しい名前をキーボードで入力して、[保存]をタップする。**

コレクションに書籍を追加する

1 コレクション一覧(91ページ)から書籍を追加したいコレクションをタップする。

2 OPTIONS(オプション)ボタンを押す。

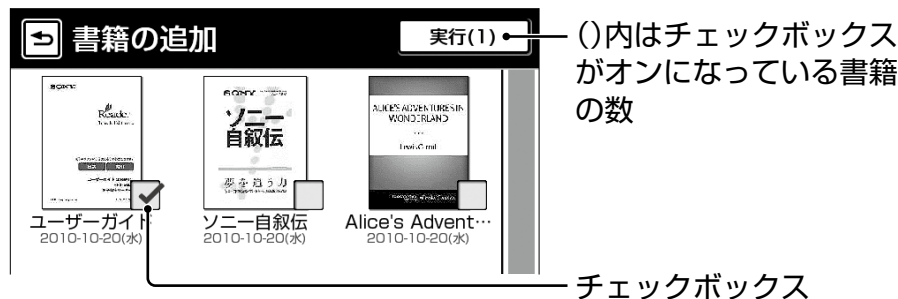
3 [コンテンツの追加]をタップして[書籍]または[定期購読]をタップする。

ヒント

[定期購読]をタップした場合は、追加したい定期購読をタップして発行号一覧を表示します。

ご注意

- コレクションの保存先(93ページ)と同じメモリー内にある書籍のみ追加できます。
- 「未読の書籍」、「未読の定期購読」、「購入した書籍」への書籍の追加や編集はできません。

4 コレクションに追加したい書籍のサムネイルをタップしてチェックボックスをオンにする。

すべての書籍のチェックボックスをオンにするには、[オプション]メニューの[すべて選択]をタップします。

5 [実行]をタップする。

書籍一覧から書籍をコレクションに追加する

1 書籍一覧(45ページ)または定期購読の発行号一覧(90ページ)を表示する。

2 OPTIONS(オプション)ボタンを押す。

3 [コレクションに追加]をタップする。

コレクション一覧が表示されます。

4 書籍を追加したいコレクションをタップする。

5 コレクションに追加したい書籍のサムネイルをタップしてチェックボックスをオンにする。

すべての書籍のチェックボックスをオンにするには、[オプション]メニューの[すべて選択]をタップします。

ご注意

すでにコレクションに追加されている書籍は選択できません。

6 [実行]をタップする。

ご注意

書籍一覧から追加する場合は、コレクションを先に作成する必要があります(91ページ)。

コレクションを削除する

1 コレクション一覧(91ページ)でOPTIONS(オプション)ボタンを押す。

2 [コレクションの削除]をタップする。

3 削除したいコレクションをタップしてチェックボックスをオンにする。

すべてのコレクションのチェックボックスをオンにするには、[オプション]メニューの[すべて選択]をタップします。

4 [実行]をタップする。

5 [はい]をタップする。

ヒント

コレクションを削除しても書籍のデータは本機から削除されません。

コレクションから書籍を削除する

1 コレクション一覧(91ページ)で削除したい書籍を含むコレクションをタップする。

2 OPTIONS(オプション)ボタンを押す。

3 [コンテンツの削除]をタップする。

4 削除したい書籍のサムネイルをタップしてチェックボックスをオンにする。

すべての書籍のチェックボックスをオンにするには、[オプション]メニューの[すべて選択]をタップします。

5 [実行]をタップする。

6 [はい]をタップする。

ヒント

- コレクションから書籍を削除しても書籍のデータは本機から削除されません。
- 書籍一覧から書籍を削除した場合(99ページ)、その書籍が追加されていたコレクションの中からも削除されます。

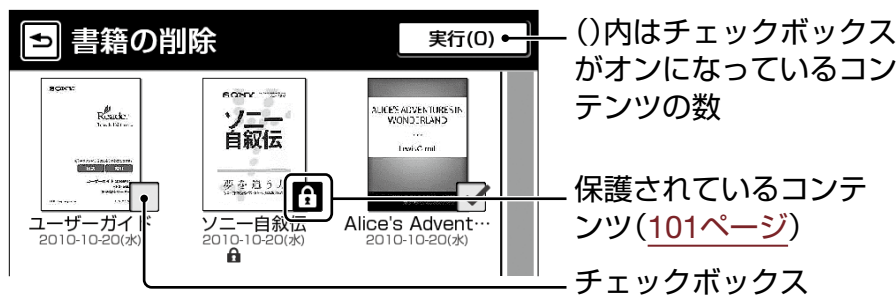
コンテンツの削除

ここでは書籍一覧を例に説明します。

1 [ホーム]メニュー(38ページ)の [書籍]をタップする。

2 OPTIONS(オプション)ボタンを押す。

3 [書籍の削除]をタップする。

4 削除したい書籍のサムネイルをタップしてチェックボックスをオンにする。

すべての書籍のチェックボックスをオンにするには、[オプション]メニューの[すべて選択]をタップします。

5 [実行]をタップする。

6 [はい]をタップする。

ヒント

- 表示中の書籍を削除するには、[オプション]メニューから[書籍の削除] ➡[はい]をタップします。
- 保護されているコンテンツは削除できません。解除方法については、101ページをご覧ください。

ご注意

コンテンツを削除する前に、保存しておきたいコンテンツをコンピューター上に保存することをおすすめします。
本機をお使いのコンピューターに接続し、eBook Transfer for Reader™で保存してください。詳しくはeBook Transfer for Reader™のヘルプをご覧ください。

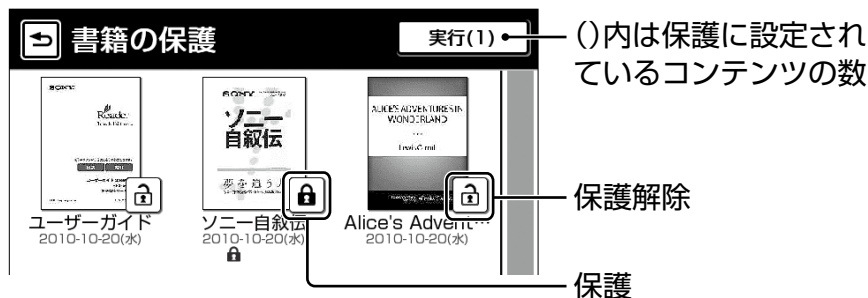
コンテンツの保護／解除

ここでは書籍一覧を例に説明します。

1 [ホーム]メニュー(38ページ)の [書籍]をタップする。

2 OPTIONS(オプション)ボタンを押す。

3 [書籍の保護]をタップする。

4 保護したい書籍のサムネイルをタップして、(保護解除)アイコンを (保護)アイコンにする。

- すべての書籍を保護するには、[オプション]メニューの[すべて保護]をタップします。
- 保護を解除するには、解除したい書籍のサムネイルをタップして、(保護)アイコンを (保護解除)アイコンにします。

5 [実行]をタップする。

ご注意

- 保護機能は、本機のみで機能します。コンピューター上でエクスプローラーを使ってファイルを操作すると削除が可能な場合があります。
- 保護機能は削除についてのみ有効です。保護をかけても編集作業は可能です。
- 書籍に付けたノート（ブックマークやハイライト）の保護はできません。

アプリケーションを使う

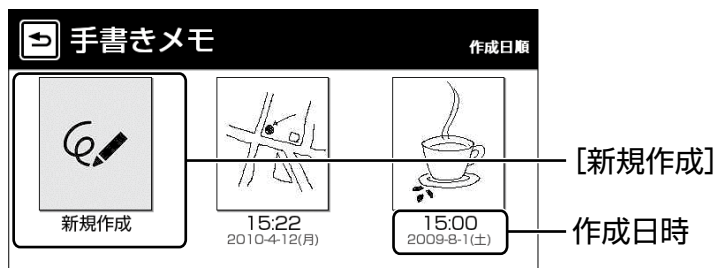
書籍を読みながら音楽を再生したり、気になったことを手書きメモやテキストメモで書きとめたりするといった、便利な機能を使用できます。

[ホーム]メニュー(38ページ)から [アプリケーション]をタップすると、[アプリケーション]メニューが表示されます。

手書きメモを作成する

1 **[アプリケーション]メニュー(103ページ)の [手書きメモ]をタップする。**

手書きメモ一覧が表示されます。

2 **[新規作成]をタップする。**

ヒント

[オプション]メニューの[手書きメモの新規作成]をタップしても手書きメモを作成できます。

3 (ペン)をタップする。

4 付属のタッチペンでメモを手書きする。

書いた線を削除するには、◆(消しゴム)をタップして消したい線をタップします。

5 [保存]をタップする。

[新規]をタップすると、作成していた手書きメモを保存し、新しい手書きメモを作成できます。

ご注意

- 作成された手書きメモは、内蔵メモリーに保存されます。メモリーカードには保存できません。
- 手書きメモが正しく書けないときは、「手書きメモについてのご注意」(57ページ)をご覧ください。

手書きメモを表示／編集する

1 [アプリケーション]メニュー(103ページ)の [手書きメモ]をタップする。

手書きメモ一覧が表示されます。

2 表示または編集したい手書きメモをタップする。

3 編集する場合は、[編集]をタップする。

4 (ペン)または (消しゴム)をタップして手書きメモを編集する。

5 [保存]をタップする。

ヒント

表示している手書きメモを削除するには、手順2で削除したい手書きメモを表示し、[オプション]メニューの[手書きメモの削除]をタップして[はい]をタップします。

手書きメモを削除する

1 [アプリケーション]メニュー(103ページ)の [手書きメモ]をタップする。

2 OPTIONS(オプション)ボタンを押す。

3 [手書きメモの削除]をタップする。

4 削除したい手書きメモのサムネイルをタップしてチェックボックスをオンにする。

すべての手書きメモのチェックボックスをオンにするには、[オプション]メニューの[すべて選択]をタップします。

5 [実行]をタップする。

6 [はい]をタップする。

ヒント

手書きメモを削除する前に、保存しておきたい手書きメモをコンピューター上に保存することをおすすめします。

本機をお使いのコンピューターに接続し、eBook Transfer for Reader™で保存してください。詳しくはeBook Transfer for Reader™のヘルプをご覧ください。

手書きメモを保護する

1 [アプリケーション]メニュー(103ページ)の [手書きメモ]をタップする。

2 OPTIONS(オプション)ボタンを押す。

3 [手書きメモの保護]をタップする。

4 保護したい手書きメモのサムネイルをタップして、(保護解除)アイコンを(保護)アイコンにする。

- すべての手書きメモを保護するには、[オプション]メニューの[すべて保護]をタップします。
- 保護を解除するには、解除したい手書きメモのサムネイルをタップして、(保護)アイコンを(保護解除)アイコンにします。

5 [実行]をタップする。

ヒント

手書きメモの保護は、本機のみで機能します。コンピューター上でエクスプローラーを使ってファイルを操作すると削除が可能な場合があります。

テキストメモを作成する

1 **[アプリケーション]メニュー(103ページ)の [テキストメモ]をタップする。**

テキストメモ一覧が表示されます。

2 **[テキストメモの新規作成]をタップする。**

ヒント

[オプション]メニューの[テキストメモの新規作成]をタップしてもテキストメモを作成できます。

3 **キーボード(32ページ)でメモを入力する。**

4 **[保存]をタップする。**

[新規]をタップすると、作成していたテキストメモを保存し、新しいテキストメモを作成できます。

ご注意

作成されたテキストメモは、内蔵メモリーに保存されます。メモリーカードには保存できません。

テキストメモを表示／編集する

1 **[アプリケーション]メニュー(103ページ)の [テキストメモ]をタップする。**

テキストメモ一覧が表示されます。

2 **表示または編集したいテキストメモをタップする。**

3 **編集する場合は、[編集]をタップする。**

キーボードが表示されます。

4 **キーボード(32ページ)でメモを編集する。**

5 **[保存]をタップする。**

ヒント

表示しているテキストメモを削除するには、[オプション]メニューの[テキストメモの削除]をタップします。

テキストメモを削除する

1 [アプリケーション]メニュー(103ページ)の [テキストメモ]をタップする。

2 OPTIONS(オプション)ボタンを押す。

3 [テキストメモの削除]をタップする。

4 削除したいテキストメモをタップしてチェックボックスをオンにする。

すべてのテキストメモのチェックボックスをオンにするには、[オプション]メニューの[すべて選択]をタップします。

5 [実行]をタップする。

6 [はい]をタップする。

ヒント

テキストメモを削除する前に、保存しておきたいテキストメモをコンピューター上に保存することをおすすめします。

本機をお使いのコンピューターに接続し、eBook Transfer for Reader™で保存してください。詳しくはeBook Transfer for Reader™のヘルプをご覧ください。

テキストメモを保護する

1 [アプリケーション]メニュー(103ページ)の [テキストメモ]をタップする。

2 OPTIONS(オプション)ボタンを押す。

3 [テキストメモの保護]をタップする。

4 保護したいテキストメモをタップして、(保護解除)アイコンを (保護)アイコンにする。

- すべてのテキストメモを保護するには、[オプション]メニューの[すべて保護]をタップします。
- 保護を解除するには、解除したいテキストメモをタップして、(保護)アイコンを (保護解除)アイコンにします。

5 [実行]をタップする。

ヒント

テキストメモの保護は、本機のみで機能します。コンピューター上でエクスプローラーを使ってファイルを操作すると削除が可能な場合があります。

英和・英英辞書を使う

本機に収録されている辞書を使い、キーボードで入力した英単語を調べられます。

1 [アプリケーション]メニュー(103ページ)の[辞書]をタップする。

2 キーボード(32ページ)で調べたい英単語を入力する。

文字入力エリアに文字が入力されるごとに該当候補が変動します。

3 該当候補をタップする。

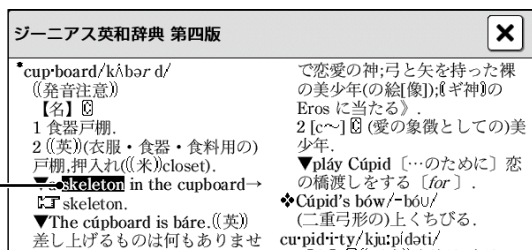
辞書の詳細ページが表示されます。
詳細ページは、スワイプか < 📖 >（ページめくり）ボタンでページ移動できます。

ヒント

- [オプション]メニューの「選択辞書の変更」をタップすると、英英辞書に切り換えられます。
- [オプション]メニューについては40ページをご覧ください。

辞書の検索結果から、さらに単語を調べる

1 辞書の詳細ページで調べたい単語をダブルタップする。

ツールバーが表示されます（86ページ）。

2 ツールバー（86ページ）の 📖 または検索結果エリアをタップする。

辞書の詳細ページが表示されます。

ヒント

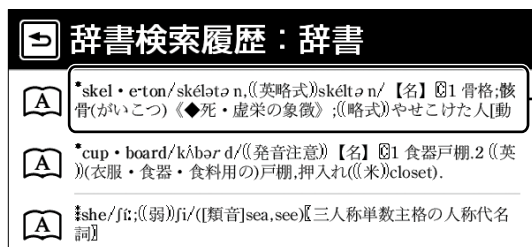
辞書の詳細ページから他の詳細ページへ移動した場合、[オプション]メニューの「以前のページに戻る」をタップすると、直前に表示していた辞書の詳細ページに戻ることができます。

辞書で調べた内容の履歴を確認する

1 辞書の詳細ページでOPTIONS(オプション)ボタンを押す。

2 [辞書検索履歴：辞書]をタップする。

新しい履歴順に表示されます。

3 確認したい単語をタップする。

辞書の検索履歴を削除する

1. 辞書の詳細ページでOPTIONS（オプション）ボタンを押す。
2. [辞書検索履歴：辞書]をタップする。
3. OPTIONS（オプション）ボタンを押す。
4. [辞書検索履歴の削除]をタップする。
5. 削除したい履歴をタップしてチェックボックスをオンにする。

   すべての履歴のチェックボックスをオンにするには、[オプション]メニューの[すべて選択]をタップします。
6. [実行]をタップする。
7. [はい]をタップする。

写真を見る

本機に転送した写真や、メモリーカードに保存されている写真を表示できます。
また、お好みの写真をスタンバイ画面として表示できます。

1 **[アプリケーション]メニュー(103ページ)の [写真]をタップする。**

写真一覧が表示されます。

2 **表示したい写真をタップします。**

ヒント

- 写真一覧の操作方法、アイコンについては、書籍一覧(45ページ)をご覧ください。
- [オプション]メニューについては、40ページをご覧ください。
- 本機がサポートするファイル形式については、160ページをご覧ください。
- 本機に写真を転送する方法については、eBook Transfer for Reader™のヘルプをご覧ください。

写真をスライドショーで見る

1 **[アプリケーション]メニュー(103ページ)の [写真]をタップする。**

写真一覧が表示されます。

2 **写真をタップします。**

3 **[オプション]メニューで[スライドショーをオン]をタップする。**

[オプション]メニューの[スライドショーをオフ]をタップすると、スライドショーは終了します。

ヒント

写真の切り換え間隔は、[設定]メニューの[アプリケーションの設定]→[スライドショー](129ページ)から変更できます。

スタンバイ画面で表示する写真を設定する

お好みの写真をスリープモード時にスタンバイ画面として表示できます。

1 [アプリケーション]メニュー(103ページ)の [写真]をタップする。

2 OPTIONS(オプション)ボタンを押す。

3 [スタンバイ画面の選択]をタップする。

4 スタンバイ画面で表示したい写真のサムネイルをタップしてチェックボックスをオンにする。

複数の写真を設定した場合、本機がスリープモードに入るたびに、スタンバイ画面として表示される写真が切り替わります(8ページ)。

5 [実行]をタップする。

ヒント

スタンバイ画面の表示については、[設定]メニューの[システム設定]→[スタンバイ画面](132ページ)から設定できます。

写真を拡大表示する

写真表示中に (サイズ)ボタン(11ページ)を押すとズームモード(73ページ)に切り替わります。

音楽を再生する

本機に接続したヘッドホンから、音楽データを再生できます。

1 **[アプリケーション]メニュー(103ページ)の♫[オーディオ]をタップする。**

アルバム一覧が表示されます。

2 **再生したいアルバムをタップする。**

3 **再生したい曲をタップする。**

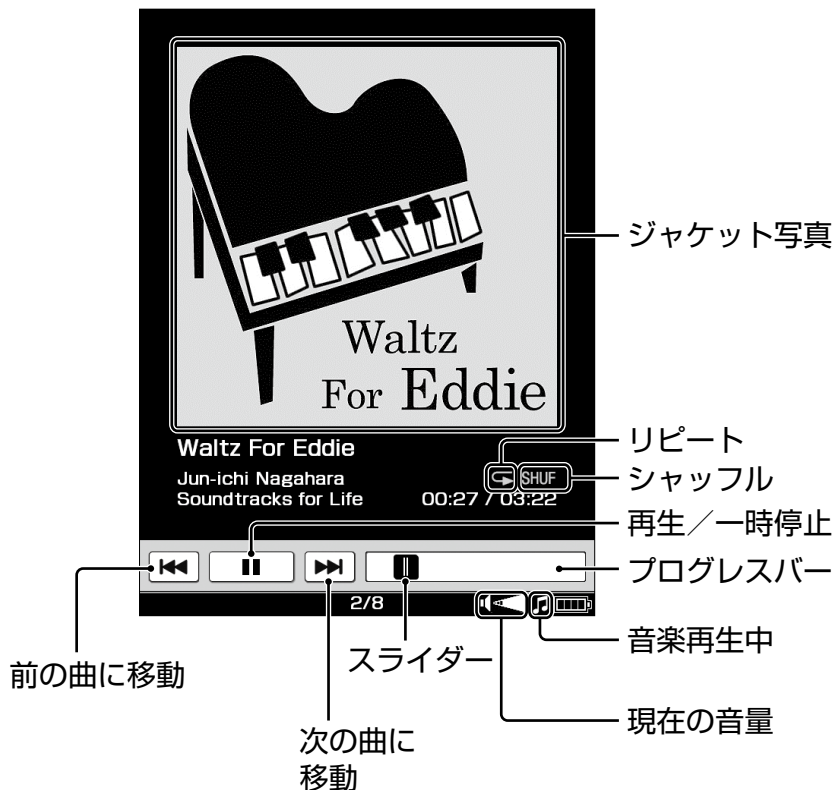
再生画面が表示され、曲が再生されます(122ページ)。

ヒント

- アルバム一覧の操作方法、アイコンについては、書籍一覧(45ページ)をご覧ください。
- [オプション]メニューについては、40ページをご覧ください。
- 本機がサポートするファイル形式については、160ページをご覧ください。
- 音楽の転送方法については、eBook Transfer for Reader™のヘルプをご覧ください。

ご注意

- 音楽ファイルにジャケット写真がある場合のみ、サムネイルとして表示されます。ジャケット写真などの編集はできません。
- 本機に保存されている音楽の全曲再生はできません。アルバム単位での再生になります。

再生画面について

ヒント

閲覧中の書籍に戻るには、[オプション]メニューの[書籍を続きから読む]をタップしてください。書籍表示画面のステータスバーに音楽再生中のアイコン(39ページ)が表示され、再生が終わると消えます。

再生時間表示は、曲の再生に合わせて毎秒ごとに表示するわけではありません。

目的	操作
一時停止	❚❚ をタップする。
再生	▶ をタップする。
前の曲に移動／次の曲に移動	再生画面をスワイプ(軽くなぞる)する。 または、⏮/⏭ をタップする。 **ご注意** 再生中の曲が3秒以上再生されているときは、⏮ をタップすると再生中の曲の先頭に移動します。
巻き戻し/早送り	プログレスバーのスライダーをドラッグする。
音量調整	VOL(ボリューム)ボタンを押す。 再生画面の[現在の音量](122ページ)で音量を確認できます。
リピート	[オプション]メニューの[リピート]をタップして[オフ]、[1曲]、[アルバム全曲]のいずれかをタップする。 🔂1: 再生中の曲をリピート 🔁: アルバム内のすべての曲をリピート
シャッフル	[オプション]メニューの[シャッフルをオン]または[シャッフルをオフ]をタップする。 SHUF: アルバム内の曲をシャッフル再生中
消音	VOL(ボリューム)ボタンを長押しする。音量調整をすると消音は解除されます。

各種設定

[ホーム]メニュー(38ページ)の [設定]をタップすると[設定]メニューが表示されます。

[一般設定](127ページ)

[日付と時刻]
[日時の表示形式]
[ページめくり]
[言語]
[キーボード]
[ユーザー辞書]
[画面の回転方向]

[アプリケーションの設定](129ページ)

[辞書]
[スライドショー]

[システム設定](130ページ)

[省電力]
[本機のロック]
[スタンバイ画面]

[リセット](133ページ)

[すべての設定]
[キーボード入力履歴]
[メモリーの初期化]

[本体情報]

本機のシステム情報やメモリーの空き領域などが表示されます。

[シャットダウン]

本機の電源を完全に切ります(シャットダウン)。

[一般設定]メニュー

[日付と時刻]

本機で表示する日時を設定します。
設定したい箇所をタップしてテンキーで数字を入力します。
[OK]をタップすると設定が反映されます。

ヒント

本機をお使いのコンピューターに接続し、本機がeBook Transfer for Reader™に認識されると、自動的に本機の日時をコンピューターの日時にあわせます。

[日時の表示形式]

年月日や時間の表示形式を設定します。
以下の設定をして[OK]をタップすると設定が反映されます。
日付：[年-月-日]、[月-日-年]、[日-月-年]のいずれかを選び、タップします。
時刻：[12時間表示]か[24時間表示]を選び、タップします。

[ページめくり]

左右どちらにスワイプ(軽くなぞる)(48ページ)すれば次ページに移動するのかを設定します。
[縦書き]の初期設定は右、[横書き]の初期設定は左です。

[言語]

本機のメニューやメッセージの言語を日本語か英語に設定します。

[キーボード]

キーボードの種類を日本語か英語に設定します。

[ユーザー辞書]

ユーザー辞書に単語を登録します(35ページ)。登録した単語は変換候補に追加されます。

[画面の回転方向]

縦表示から横表示に切り換えるときの画面の回転方向を設定します。

[アプリケーションの設定]メニュー

[辞書]

検索やアプリケーションの「辞書」で使用する辞書を設定します。
辞書名をタップして[OK]をタップすると設定が変更されます。

[スライドショー]

スライドショーの設定をします。
以下の設定をして[OK]をタップすると設定が反映されます。
設定：[オン]にすると、写真を表示するときに、スライドショーで表示します。
表示間隔：写真を切り換える間隔を設定します。

ご注意

写真のサイズによってはスライドショーの切り換え間隔が変動することがあります。

[システム設定]メニュー

[省電力]

省電力機能の設定をします。
「オン」にすると、本機は以下のように動作します。

約10分間操作がないと自動的にスリープモードに入ります。
また、さらに2日間*操作がない場合には、電源が完全に切れます(シャットダウン)。

* スリープモードでもわずかにバッテリーを消費します。そのためバッテリー残量によっては2日を待たずに電源が切れる場合があります。

ご注意

以下の場合は、省電力機能を[オン]に設定していても、スリープモードに入らず、省電力機能は動作しません。

- 付属のUSBケーブルで、本機をコンピューターに接続している。
- ACアダプター(PRSA-AC1)を使用して本機を充電している。
- 音楽を再生している、またはスライドショーを表示している。音楽再生中の場合には、ステータスバー(39ページ)に ♫ が表示されます。

[本機のロック]

パスコードで本機をロックするかどうかを設定します。ロックした場合、電源をオンにしたり、スリープモードから復帰したりするときに、パスコードを入力する必要があります。

ロックする場合：
[設定]の[オン]をタップしてパスコードをテンキーで入力し、[OK]をタップします。

ロック設定を解除する場合：
[コードの入力]画面でパスコード入力し[OK]をタップします。
[設定]の[オフ]をタップして[OK]をタップします。

ご注意

- パスコードの初期設定は[0000]です。
- 設定したパスコードは忘れないように大切に保管してください。
- パスコードを忘れてしまった場合は、ソニーの相談窓口にご相談ください(20ページ)。
  その場合、ロック解除のために、本機に保存されているコンテンツのデータがすべて削除されることがありますのでご注意ください。
- 本機がロックされている場合、コンピューターに接続すると充電はされますが、本機は認識されません。[本機のロック]の設定を[オフ]にしてコンピューターに接続してください。

[スタンバイ画面]

スリープモード時に、スタンバイ画面に写真やメッセージを表示するかどうかを設定します。
[オフ]に設定しているときは、何も表示されません。
写真：[オン]にすると、設定した写真が表示されます。写真の設定方法については「スタンバイ画面で表示する写真を設定する」(120ページ)をご覧ください。
メッセージ：[オン]にすると、復帰方法の説明が表示されます。

[リセット]メニュー

[すべての設定]

すべての設定を初期設定に戻します。
コンテンツや、キーボードの入力履歴は削除されません。

[キーボード入力履歴]

キーボードの入力履歴と変換学習結果を削除します。

[メモリーの初期化]

内蔵メモリーおよび本機にセットしているメモリーカードを初期化します。初期化すると保存されているコンテンツはすべて削除されます。
キーボードの入力履歴は削除されません。

ご注意

- 本機で保護設定されているコンテンツ(101ページ)でも、初期化すると削除されます。
- 初期化する前に、保存しておきたいコンテンツをコンピューター上に保存することをおすすめします。
  本機をお使いのコンピューターに接続し、eBook Transfer for Reader™で保存してください。詳しくはeBook Transfer for Reader™のヘルプをご覧ください。

困ったときは

本機が正しく動作しないときは、以下の項目を試してください。

1　本機のリセットボタン（12ページ）を細いピンやクリップなどで押し、5秒待ってから電源を入れる。

リセットしてもコンテンツや設定は削除はされません。

ご注意

- ブックマークなどのノート類の設定項目は、保存される前にリセットボタンを押すと保存されないことがあります。
- リセットボタンを押すと画面が動かない状態で表示されたままになります。そのあと5秒待ってから電源スイッチをスライドして電源を入れると再起動します。
- リセットボタンをシャープペンシルの芯などの先の壊れやすいもので押さないでください。ボタンに詰まるおそれがあります。

2　「本機の症状」（135ページ）を確認する。

3　eBook Transfer for Reader™に関する問題のときはeBook Transfer for Reader™のヘルプを確認する。

4　Reader™サポートページ（20ページ）の情報を確認する。

本機の症状

電源について

充電できない。

➔ 充電には付属のUSBケーブル、別売りのACアダプター(PRSA-AC1)をご使用ください。

➔ [充電停止]と表示された場合は、下記の項目を確認し、画面の指示に従ってください(15ページ)。
- コンピューターの電源が入っていることを確認してください。
- コンピューターに接続して充電しているあいだは、コンピューターの起動、再起動、終了操作を行わないでください。充電が正しく行われない場合があります。
- 本機を充電している周辺の温度が5℃から35℃になっているか確認してください(26ページ)。

バッテリーの消費が早く感じる。

➔ 本機を操作している周辺の温度が5℃以下だと、バッテリーの消費が早くなる場合がありますが、故障ではありません。

➔ 本機を長期間使用していないと、電源を切った状態でも自動的にバッテリーを放電します。長期間使用していなかった場合は、充電画面のアイコンが[充電完了]と表示されるまで充電してから本機を使用してください(15ページ)。

➔ 完全に充電が完了しているかを確認してください(最大約3時間)。充電が完了すると、バッテリー/アクセスランプが消灯するか、充電画面のアイコンが[充電完了]と表示されます(15ページ)。

➔ 本機を使用しないときは、スリープモードにするか、電源を完全に切ることをおすすめします。
電源スイッチをスライドしてすぐ離すとスリープモードに入り、スライドした状態で3秒以上待ってから離すと電源が完全に切れます(シャットダウン)(8ページ)。

➔ ステータスバーに ♫ が表示されている場合は、音楽が再生中です。音楽が再生され続けているとバッテリーを多く消費します。音楽再生画面で音楽の再生を停止してください(122ページ)。

電源が入らない。

➔ 本機が結露しているときは、電源が入らない場合があります。数時間待ってから電源を入れてください。

➔ バッテリー残量が完全になくなっている可能性がありますので、充電してください(13ページ)。付属のUSBケーブルでコンピューターに接続して充電する場合は、5分ほどで自動で本機の電源が入ります。別売りACアダプターで充電する場合は、ACアダプターを接続して1分ほど待ってから電源を入れてください。

画面について

画面が表示されるまで時間がかかる。

➔ 屋外のような寒い場所では、表示に時間がかかることがありますが、故障ではありません。

➔ 本機の電源を完全に切ったときやリセットボタンを押したときは、再度起動するのに時間がかかることがあります。

画面が動かない

➔ 本機のリセットボタン(12ページ)を細いピンやクリップなどで押して5秒待ってから本機の電源を入れてください(8ページ)。

タッチ操作で正しく動作しない。

➔ 画面が濡れていたり、ほこりがついていたりしないか確認してください。放置すると故障の原因になります。

➔ 操作途中で長時間放置しないでください。使用しないときはスリープモードにするか電源を完全に切ってください(8ページ)。

➔ コンピューターと接続しているときは、本機を操作できません。

➔ ページをめくるときや、画面の表示が切り替わるときに白黒に反転しますが、故障ではありません。

コンテンツについて

書籍を表示できない。

- 本機が認証されてない可能性があります。詳しくはeBook Transfer for Reader™のヘルプをご覧ください。
- 別のユーザーが所有していた書籍の可能性があります。別のユーザーが所有していた書籍は表示できません。
- 書籍をダウンロード中にコンピューターとの接続を解除すると、書籍の著作権保護機能が破損する可能性があります。eBookストアから書籍を再度ダウンロードしてください。詳しくはeBook Transfer for Reader™のヘルプをご覧ください。
- eBook Transfer for Reader™以外で転送したファイルは正しく表示できないことがあります。eBook Transfer for Reader™を使って転送することをおすすめします。
- 書籍の著作権保護機能の形式が、本機で表示できる形式かどうかご確認ください（160ページ）。
- 書籍のファイル形式が、本機で表示できる形式かどうかご確認ください（160ページ）。
- パスワードが設定されたPDFファイル、XMDFファイルは表示できません。

転送した本が見つからない。

→ 本機をコンピューターに接続しているときに、本機内の「database」フォルダをコンピューターから削除しないでください。コンテンツや手書きメモなどが削除されることがあります。

音楽の再生について

音楽を再生できない。

→ 音楽データのファイル形式が、本機で再生できる形式かどうかご確認ください（160ページ）。

→ eBook Transfer for Reader™以外で転送したファイルは正しく表示できないことがあります。eBook Transfer for Reader™を使って転送することをおすすめします。

本機に接続したヘッドホンから音が出ない。

→ ボリュームが小さくないか確認してください（12ページ）。

→ ヘッドホンが本機のヘッドホンジャックに接続されているか確認してください（12ページ）。

読書中に音楽が途切れる。

→ < 📖 >（ページめくり）ボタンを連続して押している、また文字サイズを変更しているときなどに、音楽が途切れる場合があります。

写真表示について

写真を表示できない。

- 写真データのファイル形式が、本機で表示できる形式かどうかご確認ください(160ページ)。
- 写真のサイズが大きいと(縦2048×横2048ピクセル以上)、写真一覧に表示されない場合があります。表示されない写真は、本機をコンピューターに接続し、eBook Transfer for Reader™で削除してください。詳しくはeBook Transfer for Reader™のヘルプをご確認ください。
- eBook Transfer for Reader™以外で転送したファイルは正しく表示できないことがあります。eBook Transfer for Reader™を使って転送することをおすすめします。

コンピューターとの接続について

本機が操作できない。

- コンピューターと接続しているときは、本機を操作できません。

本機をコンピューターが認識しない。

- USBハブやUSB延長ケーブルを使用して、コンピューターと接続した場合は、動作を保証できません。本機とコンピューターは付属のUSBケーブルで直接接続してください。

➔ コンピューターとの接続を解除してから再度接続する場合は、少し時間をおいてください。

➔ 本機がロックされている場合は、コンピューターが本機を認識しません。[本機のロック]を[オフ]に設定してください(131ページ)。

➔ 本機を接続したまま、コンピューターの電源を入れる、電源を完全に切る、再起動する、スリープモードから復帰する、などといった操作をしないでください。コンピューターが本機を認識しなくなる可能性があります。コンピューターとの接続を解除してからこれらの操作を行ってください。

➔ 付属のUSBケーブル以外を使用してコンピューターと接続した場合は、動作を保証できません。本機とコンピューターの接続には、付属のUSBケーブルを使用してください。

➔ 接続しているUSB端子に不具合がある可能性があります。コンピューターの別のUSB端子に接続してみてください。

➔ コンピューターやソフトウェアによっては、本機を認識するのに時間がかかることがあります。

➔ 上記の項目を試しても解決しない場合は、本機のリセットボタン(12ページ)を細いピンやクリップなどで押し、5秒待ってから、本機の電源を入れてください(8ページ)。
本機の電源が入ったら、再度コンピューターと接続してください。

eBook Transfer for Reader™でコンテンツを本機に転送できない。

→ 本機の内蔵メモリーの空き領域が少なくなっている可能性があります。[設定]メニューの[本体情報](126ページ)で、内蔵メモリーの空き領域を確認してください。空き領域が少ない場合は、不要なデータを削除してください(99ページ)。

本機をeBook Transfer for Reader™が認識しない。

→ コンピューターとの接続を解除して、少し待ってから、再度接続してください。

コンピューターに接続していると本機の動作が不安定になる。

→ USBハブやUSB延長ケーブルを使用して、コンピューターと接続した場合は、動作を保証できません。本機とコンピューターは付属のUSBケーブルで直接接続してください。

メモリーカードについて

メモリーカード内のコンテンツの表示や再生ができない。

- メモリーカードが正しい向きでセットされているか確認してください(10ページ)。
- 本機で使用可能なメモリーカードかどうか確認してください(151ページ)。
- メモリーカードの端子が汚れている場合は、柔らかい布でやさしく拭いてください。
- メモリーカードに保存されているデータの数が多い場合、読み込みに時間がかかる場合があります。
- メモリーカードに保存されているデータのファイル形式が、本機で再生できる形式かどうかご確認ください(160ページ)。

コンテンツをメモリーカードに転送できない。

- 本機の内蔵メモリーに保存されているコンテンツをメモリーカードに直接転送することはできません。
  eBook Transfer for Reader™を使用して転送できます。
  詳しくはeBook Transfer for Reader™のヘルプをご覧ください。

メモリーカードが認識されない。

- ➔ Windowsで初期化したメモリーカードは本機やeBook Transfer for Reader™では認識できないことがあります。本機で初期化してください(133ページ)。

メモリーカード内のコンテンツを削除できない。

- ➔ メモリーカードの書き込み禁止スイッチを解除してください。

使用上のご注意

充電について

- 充電時間は電池の使用状態により異なります。
- 電池を充分に充電しても使える時間が通常の半分くらいになったときは、電池が劣化していると思われます。ソニーの相談窓口へお問い合わせください。

本機の取り扱いについて

- 落としたり、重いものを乗せたり、強いショックを与えたり、圧力をかけないでください。本機の故障の原因となります。
- 以下のような場所に置かないでください。
  - 直射日光があたる場所や暖房器具の近くなど温度が非常に高いところ
    変色したり、変形したり、故障したりすることがあります。
  - ダッシュボードや、炎天下で窓を閉め切った自動車内（とくに夏季）
  - ホコリの多いところ
  - ぐらついた台の上や傾いたところ
  - 振動の多いところ
  - 風呂場など、湿気の多いところ
  - 磁石、スピーカーボックス、テレビなど、磁気を帯びたものの近く
- 本機の右上、右下部分にキャッシュカード、定期券など、磁気を利用したカード類を近づけないでください。本機の磁石の影響でカードの磁気が変化して使えなくなることがあります。

- ラジオやテレビの音に雑音が入るときは、本機の電源を切って、本機をラジオやテレビから離してください。
- 本機をズボンなどの後ろのポケットに入れて座らないでください。本機の変形や故障の原因になります。
- 水がかからないようご注意ください。本機は防水仕様ではありません。特に以下の場合ご注意ください。
  - 洗面所などでポケットに入れての使用
    身体をかがめたときなどに落として水濡れの原因となる場合があります。
  - 雨や雪、湿度の多い場所での使用
  - 汗をかく状況での使用
    濡れた手で触ったり、汗をかいた衣服のポケットに入れると水濡れの原因となる場合があります。

ご使用について

- 飛行機内で使用する際は、離着陸時など、機内のアナウンスに従ってご使用をお控えください。
- 本機を寒い場所から急に暖かいところに持ち込んだときや、冬の朝など暖房を入れたばかりの部屋などで、本機の表面や内部に結露が生じることがあります。結露とは、空気中の水分が金属の板などに付着し、水滴となる現象です。結露が生じたときは、結露がなくなるまで電源を入れずに放置してください。そのままご使用になると故障の原因になります。

ディスプレイについて

- ディスプレイを強く押さないでください。画面にムラが出たり、故障の原因になります。
- 寒い場所でご使用になると、画像が尾を引いて見えることがありますが、異常ではありません。

タッチパネルについて

- 画面や画面の枠を強く押したり、こすったりせず、軽く触れるように操作してください。
- 使用しないときは、スリープモードにするか電源を完全に切る（シャットダウン）ことをおすすめします。電源を入れたまま放置すると、誤動作の原因になります。

タッチペンについて

- 本機付属のタッチペンで人を突かないでください。
- 本機付属のタッチペンを乱暴に扱わないでください。
  曲げたり、画面を強くこすったりするなどしないでください。
- 本機付属のタッチペンは、本機のタッチパネル操作以外の用途に使用しないでください。
- 破損したタッチペンは使用しないでください。

本機を廃棄するときのご注意

機器に内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。この充電式電池の取りはずしはお客様自身では行わず、ソニーの相談窓口にご相談ください。(ソニーの相談窓口の連絡先は23ページをご覧ください。)

専用のソフトウェアについて

- 権利者の許諾を得ることなく、本機専用のソフトウェアおよび取扱説明書の内容の全部または一部を複製すること、およびソフトウェアを賃貸することは、著作権法上禁止されております。
- 本機専用のソフトウェアを使用したことによって生じた金銭上の損害、逸失利益、および第三者からのいかなる請求等につきましても、当社は一切その責任を負いかねます。
- 本機専用のソフトウェアは、指定された装置以外には使用できません。
- 本機専用のソフトウェアの仕様は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
- 本機に付属していないソフトウェアを使用した際の動作は保証しておりません。
- ユーザー定義の文字や特殊な記号は表示されない場合があります。

サンプルデータについて

- 本機は、書籍、音楽、写真、手書きメモの試聴・体験用サンプルデータをあらかじめインストールしています。一度削除したサンプルデータは元に戻せません。また、新たにサンプルデータの提供はいたしませんのでご了承ください。
  サンプルデータを保存しておきたい場合は、サンプルデータをコンピューター上に保存することをおすすめします。
  本機をお使いのコンピューターに接続し、eBook Transfer for Reader™で保存してください。詳しくはeBook Transfer for Reader™のヘルプをご覧ください。

- 本機およびコンピューターの不具合により、ダウンロードや転送ができなかった場合、および書籍、音楽、写真、手書きメモのデータが破損または消去された場合、データの内容の補償については、ご容赦ください。

お手入れについて

- 柔らかい布（市販のめがね拭きなど）で拭いてください。
- 汚れがひどいときは、薄い中性洗剤溶液をしめらせた布で拭いてください。
- シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めますので使わないでください。
- 内部に水が入らないようにご注意ください。
- 汚れたタッチペンで本機の画面を操作すると、画面に傷か付くおそれがあります。柔らかい布（市販のめがね拭きなど）で拭いてください。

メモリーカードについて

- メモリーカードを挿入する前に、メモリーカードスロットに挿入されているメモリーカードスロット用ダミーカードを取りはずしてください。
- 本機で使用できるメモリーカードは以下の通りです。

“メモリースティック デュオ”（マジックゲート* 非対応）	“メモリースティック デュオ” “メモリースティック PRO デュオ” “メモリースティック PRO-HG デュオ” “メモリースティック マイクロ”
SDメモリーカード（著作権保護機能非対応）	SDメモリーカード SDHCメモリーカード

* “マジックゲート”は、ソニーが開発した、著作権を保護する技術の総称です。

“メモリースティック”についてのご注意

- 本機では、標準サイズの“メモリースティック”はご使用になれません。
- 本機では、32 GBまでの“メモリースティック デュオ”で動作確認を行っています。
  ただし、すべての“メモリースティック デュオ”での動作を保証するものではありません。
- “メモリースティック マイクロ”を本機でお使いの場合は、必ず“メモリースティック マイクロ”を“M2” デュオサイズ アダプターに装着してから本機に挿入してください。“M2”デュオサイズアダプターに装着されていない状態で挿入されますと、“メモリースティック マイクロ”が取り出せなくなる可能性があります。
- 記録・再生できるファイルの容量は“メモリースティック”で採用しているファイルシステムの仕様上、1ファイルにつき4 GB未満です。

SDメモリーカードについてのご注意

本機では、32 GBまでのSDメモリーカードでのみ動作確認を行っています。
ただし、すべてのSDメモリーカードでの動作を保証するものではありません。

メモリーカード全般についてのご注意

メモリーカードをお使いになるときは、以下の点にご注意ください。

- メモリーカードを挿入するときは、正しい挿入方向でスロットに入れてください(10ページ)。
- データの読み込み中や書き込み中(メモリーカードアクセスランプ点灯中)にメモリーカードを取り出さないでください。
- 誤消去防止スイッチのついたメモリーカードをご使用の際は、スイッチを「LOCK」にするとデータの記録や変更、消去ができなくなります。
- 大切なデータはバックアップをとっておくことをおすすめします。
- Windows上で、「database」フォルダー内のデータをコピーまたは編集すると、本機やeBook Transfer for Reader™で表示できなくなる場合があります。
- 下記の場合、記録したデータが消えたり壊れたりすることがあります。
  - 読み込み中や書き込み中にメモリーカードを抜いたり、本機の電源を切った場合
  - 静電気や電気的ノイズの影響を受ける場所で使用した場合
- メモリーカードスロットの中に異物を入れないようにしてください。
- メモリーカードが取り出せないときは、もう一度奥まで押し込んでいったん離し、メモリーカードを取り出してください。

- メモリーカードを持ち歩く場合には、必ず専用ケースに入れるなどして、静電気の影響を受けることのないようご注意ください。
- メモリーカードのフォーマット（初期化）は必ず本機で行ってください（133ページ）。Windowsなどで初期化すると、本機やeBook Transfer for Reader™で使用できなくなる場合があります。すでにデータが書き込まれているメモリーカードを本機で初期化すると、そのデータは消去されてしまいます。誤って大切なデータを消去することがないように、ご注意ください。
- 小さいお子様の手の届くところに置かないようにしてください。誤って飲み込むおそれがあります。
- 端子部には手や金属で触れないでください。
- 強い衝撃を与えたり、曲げたり、落としたりしないでください。
- 分解したり、改造したりしないでください。
- 水にぬらさないでください。
- 次のような場所でのご使用や保存は避けてください。
  – 高温になった車の中や炎天下など気温の高い場所
  – 直射日光のあたる場所
  – 湿気の多い場所や腐食性のある場所

商標について

- “Sony”およびそのロゴはソニー株式会社の登録商標です。
- “BBeB”、“BBeB Dictionary”およびそれぞれのロゴは、ソニー株式会社の商標です。
- “Reader”、“Reader Touch Edition”、“リーダー タッチ エディション”および“Reader”ロゴはソニー株式会社の商標です。
-

、“Memory Stick”、“メモリースティック”、“Memory Stick Duo”、“メモリースティック デュオ”、“MagicGate”、“マジックゲート”、“Memory Stick PRO Duo”、“メモリースティックPRO デュオ”、“Memory Stick PRO-HG Duo”、“メモリースティックPRO-HG デュオ”、“Memory Stick Micro”、“メモリースティックマイクロ”、“M2”はソニー株式会社の商標または登録商標です。

- This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/) Copyright© 1998-2008 The OpenSSL Project. All rights reserved. This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com). This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).
  OpenSSL Licenseについて詳しくは、本機に収録されている「使用許諾契約書」をご覧ください。

その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

GNU GPL 適用ソフトウェアに関するお知らせ

本製品に同梱またはプリインストールされているソフトウェア製品、または、本製品に関連して弊社が指定するウェブサイトからお客様がダウンロードしてお使いになるソフトウェアの中には、GNU General Public License（以下「GPL」とします）適用を受ける以下のソフトウェアが含まれています。

お客様には、添付のGPLの条件に従い、これらのソフトウェアのソースコードの入手、改変、再配布の権利があることをお知らせ致します。

- busybox
- dosfstools
- freetype
- intiscripts
- linux-kernel-headers
- make
- MAKEDEV
- mtd
- nandboot
- procps
- sourceryg++
- tar
- udev
- util-linux

これらのソースコードは、Webでご提供しております。
ダウンロードする際には、以下のURLにアクセスしてください。
http://www.sony.net/Products/Linux/

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE について詳しくは、本機に収録されている「使用許諾契約書」をご覧ください。

サポートしているファイル形式

本機では、以下のファイル形式のデータを表示、再生できます。
ただし、ファイルサイズやデータの形式によっては、閲覧、表示、再生ができない場合もあります。

著作権保護付き書籍

XMDF ファイル（.mnh、.zbf）*1

著作権保護なし書籍

EPUB ファイル（.epub）*2
PDF ファイル（.pdf）*3
Text ファイル（.txt）

著作権保護なし音楽

MP3 ファイル（.mp3）*4
AAC ファイル（.mp4、.m4a、.mov、.qt）*5

写真

JPEG ファイル（.jpg、.jpeg）
GIF ファイル（.gif）*6
PNG ファイル（.png）
BMP ファイル（.bmp）

*1 .mnhはReader™に対応したストアで「機器認証」されたReader™本体以外では閲覧できません。
.zbfは一部、再生できないコンテンツがあります。

*2 EPUB(OPS version 2.0)に対応しています。日本語のEPUBファイルは、ファイルにより表示に対応していない場合があります。

*3 PDF 1.6の仕様に基づいて対応しています。

*4 MP3 ファイルを本機に転送するには、以下の仕様を満たしている必要があります。
– ビットレート:32 ～ 320 kbps
– サンプリング周波数:22.05 kHz、44.1 kHz

*5 AAC ファイルを本機に転送するには、以下の仕様を満たしている必要があります。
– ビットレート:40 ～ 320 kbps
– サンプリング周波数:24.0、44.1、48.0 kHz

*6 アニメーションGIFは、最初のフレームのみ表示されます。

動作環境

eBook Transfer for Reader™をお使いのコンピューターで使用するには以下の条件を満たしている必要があります。
（環境を満たすすべてのコンピューターの動作を保証するものではありません。）

OS*	バージョン
Microsoft Windows 7（32/64 bit）	Windows 7 Starter Windows 7 Home Premium Windows 7 Professional Windows 7 Ultimate
Microsoft Windows Vista（32/64 bit）	Windows Vista Home Basic（SP2 以降） Windows Vista Home Premium（SP2 以降） Windows Vista Business（SP2 以降） Windows Vista Ultimate（SP2 以降）
Microsoft Windows XP（32 bit のみ）	Windows XP Home Edition（SP3 以降） Windows XP Professional（SP3 以降）
Windows XP Media Center Edition 2004 & 2005（SP3 以降）	

* 日本語版標準インストールのみ。

システム	スペック
CPU	800 MHz Celeron 以上
メモリー	128 MB 以上 (Windows 7 / Windows Vista 使用時は512MB 以上)
ハードディスクの空き容量	100 MB 以上 (コンテンツの量に応じて、より多くの空き容量が必要になります。)
ディスプレイ	High Color 以上、1024 × 768 以上 (True Color、1280 × 1024 以上推奨)
その他	USB端子(High-Speed USB互換)、マウスやトラックパッドなどのポインティングデバイス
インターネット接続環境が必要です。 (ブロードバンドを推奨。接続料が発生する場合があります。)	

eBook Transfer for Reader™は以下の環境での動作は保証されません。

– 上記以外のOS
– 自作コンピューター
– 標準インストールOSから他のOSへのアップグレード環境
– マルチブート環境
– マルチモニター環境

目次

索引

【カ行】

【サ行】

【タ行】

目次 索引

【ラ行】

【A】

【E】

【P】

【R】

【S】

【U】

【V】

【X】